

SUPのサポート体制

ご契約から事故対応のアドバイスまで損保ジャパンがトータルにサポートします。

商品に関するお問い合わせ

損保ジャパン公式ホームページ「よくあるご質問」

補償の内容や事故時の対応方法、お手続きなど、さまざまなご質問の答えを24時間いつでも簡単にご確認いただけます。

◆パソコン版はこちら
<http://www.sompo-japan.co.jp>

損保ジャパン

検索

◆携帯電話版はこちら
<http://m.sompo-japan.co.jp>

- iモード、EZweb、Yahoo!ケータイ対応
- 一部機種ではご利用いただけない場合があります。



お客さまフリーダイヤル

【受付時間】◆平日:午前9時～午後8時
◆土日祝日:午前9時～午後5時(12月31日～1月3日は休業)

☎[®]0120-888-089

(注)ご契約内容の詳細や事故に関するお問い合わせは、取扱代理店・損保ジャパン営業店・サービスセンターへお取り次ぎさせていただく場合があります。

事故にあわれた際のご連絡先

事故サポートデスク 事故にあわれた際は下記フリーダイヤルまでご連絡ください。

【営業時間】◆24時間365日

24時間365日
事故受付・初期対応

☎[®]0120-256-110

☆取扱代理店は損保ジャパンとの委託契約にもとづき、お客さまからの告知の受領、保険契約の締結、保険料の領収、保険料領収証の交付、契約の管理業務などの代理業務を行っています。したがって、取扱代理店とご締結いただいて有効に成立したご契約につきましては、損保ジャパンと直接契約されたものとなります。

☆保険証券(または保険契約継続証)は大切に保管してください。また、ご契約手続き後、1か月を経過しても保険証券(または保険契約継続証)が届かない場合は、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。

☆お客さま(保険のご契約者)以外に保険の対象となる方(被保険者)がいらっしゃる場合は、その方にもこのパンフレットに記載された内容をお伝えください。



エコマーク認定自動車保険

エコマーク認定番号
第10 147 008号

エコマーク使用契約者：株式会社 損害保険ジャパン

この自動車保険は、
●契約者の環境配慮行動の促進
(エコカー割引、Web約款の推進)
●事故による環境的損失の削減
(事故防止支援サービス、リサイクル部品の利用推進)
に貢献しています。

保険会社との間で問題を解決できない場合

損保ジャパンは、保険業法にもとづく金融庁長官の指定を受けた指定紛争解決機関である(社)日本損害保険協会と手続実施基本契約を締結しています。損保ジャパンとの間で問題を解決できない場合は、(社)日本損害保険協会に解決の申し立てを行うことができます。

(社)日本損害保険協会 そんぽADRセンター

【受付時間】◆平日:午前9時15分～午後5時

☎[®]0570-022808

詳しくは、(社)日本損害保険協会のホームページをご覧ください。(http://www.sonpo.or.jp/)

- ★「SUP」は、「自動車総合保険」のペットネームです。
- ★このパンフレットは、「自動車総合保険」の概要を説明したものです。詳しい内容につきましては、「ご契約のしおり」「重要事項等説明書」をご覧ください。なお、ご不明の点は、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。
- ★損保ジャパンは、保険契約に関する個人情報を、保険契約の履行、損害保険等損保ジャパンの取り扱い商品・各種サービスの案内・提供、等を行うために取得・利用し、業務委託先、再保険会社、等に提供を行います。なお、保健医療等の特別な非公開情報(センシティブ情報)については、保険業法施行規則により限定された目的以外の目的に利用しません。詳細につきましては、損保ジャパンのホームページ(<http://www.sompo-japan.co.jp>)に掲載の個人情報保護宣言をご覧ください。取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせ願います。

保険金・返れい金などのお支払いに関する留意事項のご説明
引受保険会社が経営破綻した場合または引受保険会社の業務もしくは財産の状況に照らして事業の継続が困難となり、法令に定める手続きにもとづき契約条件の変更が行われた場合は、ご契約時にお約束した保険金・解約返れい金などのお支払いが一定期間凍結されたり、金額が削減されたりすることがあります。ただし、この商品は損害保険契約者保護機構の補償対象となりますので、引受保険会社が経営破綻した場合は、保険金・返れい金などの8割まで(ただし、破綻時から3か月までに発生した事故による保険金は全額)が補償されます。損害保険契約者保護機構の詳細な内容につきましては、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。

共同保険に関するご説明
複数の保険会社による共同保険契約を締結される場合は、幹事保険会社が他の引受保険会社の代理・代行を行います。引受保険会社は、各々の引受割合に応じて、連帯することなく単独別個に保険契約上の責任を負います。



株式会社 損害保険ジャパン

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 TEL.03 (3349) 3111
ホームページアドレス <http://www.sompo-japan.co.jp>

お問い合わせ先

損保ジャパンの 自動車総合保険

Sompo-japan Universal automobile insurance Policy

SUP



お客さまの声にお応えして、 もっと“安心できる”自動車保険へ。

補償が充実しているのは当たり前です。

事故の際にお客さまが感じる「**心づよさ**」や、
補償内容をお伝えするときの「**わかりやすさ**」、
時間にしばられない「**便利さ**」。

そんなやさしさがあってこそ、本当の安心を
お届けできるから。損保ジャパンのSUP。

きっと、あなたが求めている自動車保険です。

「保険はむずかしい。
内容がわかりづらい。
なんとかして!」

「保険証券や説明文書、
わたしにもわかるように
書いてほしい!」

そこで!
補償説明を
もっと
わかりやすく!

ひと目でわかる補償内容 & 保険のとりせつ

○×表示で補償内容がひと目でわかる
“補償の全体像”を、提案書からご契約後
お届けする保険のとりせつまで一貫して
採用。保険のとりせつはお客さまごとに
オーダーメイドで作成!

詳しくはP5へ

「休日や夜間の事故は、
受付だけで
対応は翌営業日と
聞きました。
それでは困ります!」

「事故が起きたとき、
保険を使うか
すぐに教えてほしい。あとから
使えないと言われても
困ります!」

「事故で自動車が動かなくなったとき、
移動のタクシー代は自分で払って
領収書をもらうように言われたんだけど、
それって、面倒です!」

「住所を変更したとき、
用紙を請求したり
書いて返送したり、とても
面倒でした!」

そこで!
確認・変更を
もっと**便利に!**

お客さま専用 マイページ

24時間いつでもご契約内容の確認や各種変更手
続き(住所変更、ご契約自動車の入替など)、さらに
保険のご契約相談などが可能に! お役立ち情報が
いっぱいメールマガジンも配信しています。

詳しくはP6へ

24時間365日 事故サポートデスク

事故受付だけでなく、お支払い対象となる保険金のご説明
も、レッカー・タクシー・ホテルの手配も、損保ジャパンは24時
間即対応! 事故にあわれた際の不安をとことん解消します!

	平日夜間・土日祝日の 安心が違います!	平成21年 12月以降	平成21年 11月以前
平日夜間 土日祝日			
事故受付	○	○	○
支払対象保険金のご説明	○	○	—
各種サポート	○	○	—

詳しくはP3へ

もちろん!

補償のプランニングから事故時の対応、各種お手続きまで、**損保ジャパンの代理店が**
“顔の見える安心”でしっかりサポート。いつもあなたの身近で見守っています。

損保ジャパンの 自動車総合保険
Sompo-japan Universal automobile insurance Policy

SUP

INDEX

損保ジャパンのSUPならではの
安心って、どんなところ?

安心拡大!	これまでの自動車保険との違い	P1・2
心づよく!	事故サポートデスク	P3・4
わかりやすく!	補償の全体像と保険のとりせつ	P5・6
便利に!	マイページ	P6

こんなとき、SUPは
どんなことをしてくれるの? P7・8

補償内容をもっと知りたい

相手 人	相手 お車・物	への賠償	P9・10
ご自身 人	の補償		P11・12
ご自身 お車・物	の補償		P13・14
主な特約 相手	お車・物	への賠償	P15
主な特約 ご自身 人	の補償		P16
主な特約 ご自身 お車・物	の補償		P17
主な特約 その他	の補償		P18・19

補償内容のチェックポイント P20

ご契約条件の設定・
各種割引制度のご説明 P21~24

ご契約のお手続き P25~27

もしも事故にあわれたら P28

SUPの主な補償内容 P29~32

損保ジャパンのWebサービス P32

ロードアシスタンス
(スーパー安心サポート) P33

用語のご説明 P34

環境を考えるあなたと、損保ジャパンの新しい取り組みです。

Web 約款 のご利用をおすすめします!

ペーパーレスによる環境保護を促進するため、損保ジャパン
ホームページ上で閲覧できる「Web約款」を積極的にご提案さ
せていただいております。お客さまに「Web約款」をご選択いた
だいた場合は、約款(ご契約のしおり)の送付を省略させていた
だき、保険証券(または保険契約継続証)のみを送付させてい
ただきます。また、「Web約款」をご選択いただいた場合、損保
ジャパンは日本各地の希少生物種を救う環境保全活動に寄付を
行います。

Web約款イメージはP32へ

事故対応を もっと 心づよく！

いつ起こるか分からない事故に 備えて。
損保ジャパンでは、お客さまサポートを
24時間365日体制でご提供しています。

24時間365日途切れることのない安心！ 事故サポートデスク

24時間365日
事故受付・初期対応

【営業時間】◆24時間365日
☎ 0120-256-110

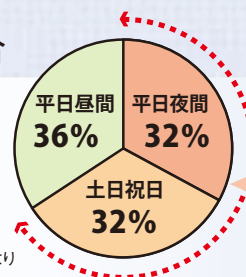
「24時間365日事故対応」といっても、これまではご案内可能なサポート・サービスの範囲は事故の曜日や時間帯によって異なっていました。事故の一報は、お客さまからのSOS。損保ジャパンは、お客さまのご期待にお応えすることが一番重要だと考えました。

そこで、損保ジャパンの事故対応窓口(事故サポートデスク)では、**平日夜間や土日祝日についてもお電話1本で、お客さまが必要とするサービスをすばやくご提供します。お客さまの立場で「本当の安心」を追求しました。**

意外と多い休日や夜間の事故。 その時間帯の対応力こそ、損保ジャパンの安心です！

■曜日・時間帯別事故発生割合

平日昼間：午前9時～午後5時
平日夜間：午後5時～翌朝午前9時
土日祝日：24時間



これまで平日夜間・土日祝日は
ご利用いただけないサポート・
サービスがありました。

サ
ポ
ー
ト
拡
大
!

※「損保ジャパン 平成21年度自動車事故受付実績」より

見知らぬ土地での事故も安心！ 携帯電話GPS・現在地確認サービス

旅先などでの事故の場合、事故サポートデスクに連絡する際に「現場の住所がわからない!」という事態も…。そんなときには、携帯電話のGPS機能が活躍します。**専用の携帯サイトにアクセスして現在地を確認、その画面から事故サポートデスクへ直接連絡し、すぐに位置情報を共有**することができます。

■携帯公式ホームページ

現在地確認サービスをご利用いただけます！
QRコードからアクセスしてください。



ココに
注目!

損保ジャパンの【事故対応力】

24時間365日サポート!

曜日・時間にかかわらず、お電話1本で
充実のサポート・サービスをご提供します。

現地での立替は不要!

レッカーや宿泊など各種サポートの
ご利用に現金は不要です。

はじめての土地でも安心!

携帯電話のGPS機能で
現在地の確認が可能です。

すばやい保険金お支払い!

事故サポートデスクでは保険金支払まで
一貫して担当※。すばやくお支払いします。

※単独事故などで事故の相手の方との過失交渉や
詳細な事故調査を必要としない場合にかぎります。

■平日夜間や土日祝日の事故時のサポート・サービス

内容		事故サポートデスク 平成21年12月以降	事故受付センター 平成21年11月以前
お客さまへの サポート・ サービス	事故受付	○	○
	お支払い対象となる保険金のご説明	○	—
	タクシーの手配	○	—
	宿泊の手配	○	—
	代車の手配	○	○
愛車への サポート・ サービス	病院への連絡	○	—
	レッカーの手配	○	○
	整備工場のご紹介	○	—
相手の方への サポート・ サービス	整備工場への連絡	○	—
	事故受付の連絡	○	—
	代車の手配	○	—
	病院への連絡	○	—
整備工場への連絡		○	—

ご注意

1. 平日夜間・土日祝日以外は、担当のサービスセンターが上記サポート・サービスを実施します。
2. ご契約内容によって、ご案内可能なサポート・サービスが異なります。
3. サポート・サービスの内容は、ご案内せずに変更となる場合があります。
4. ご不明な点は、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。

表の見方

○…実施 (ご契約内容や事故内容に応じた
サポート・サービスをご案内)
—…原則対象外

補償説明を もっと わかりやすく!

補償内容をきちんとお伝えしたいから。
ひと目でわかる説明方法を採用しました。

補償内容が○×表示でひと目でわかる! ひと目でわかる補償の全体像

提案書や保険証券など自動車保険の書類は、「むずかしい」と感じる方がたくさんいらっしゃいました。損保ジャパンでは、補償内容を大きく4つの分野に整理、それぞれ○×表示で補償の範囲を明確にし、補償の全体像を「ひと目でわかる」よう改善しました。
この一覧表は、提案書や見積書、保険手続きシステム、保険のとりせつ（保険証券または保険契約継続証）まで、一貫して取り入れています。ぜひ、そのわかりやすさを実感してください。

お客さまごとにオーダーメイド! 保険のとりせつ

補償の全体像をはじめ、お客さまにご契約いただいた内容を記載した、オーダーメイドの保険取扱説明書です。お客さまにとって必要なご説明のみを、図や表などをまじえながら大きな文字でわかりやすくご提供しています。

わかりやすさを徹底追求!
損保ジャパン独自の
保険のとりせつを
お届けしています!

ご注意

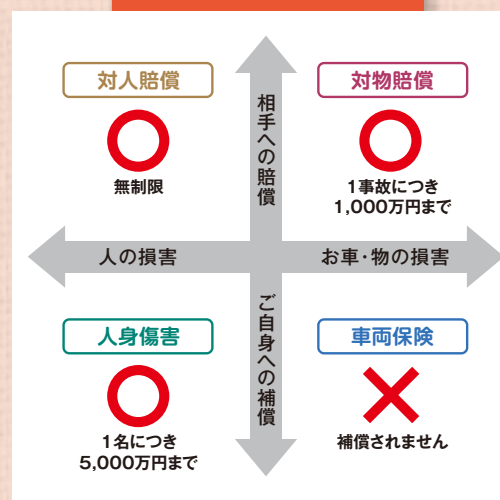
明細書付契約やご契約内容により、「保険のとりせつ」とは異なるものを送付させていただく場合があります。



平成20年3月以前

相手への賠償		
対人賠償		無制限
対物賠償	1事故につき	1,000万円
ご自身・搭乗者などの補償		
人身傷害	1名につき	5,000万円
ご自身のお車の補償		
車両		補償されません

平成20年4月以降



表記例
保険のとりせつ

確認・変更を もっと 便利に!

24時間アクセスできる! マイページ

パソコンからご利用いただけるインターネットサービス、マイページなら、**24時間いつでも**お好きなときに、ご契約内容の確認、住所変更や車両入替手続きなどが可能です。さらに、保険の補償内容を事例などでわかりやすくご紹介するメールマガジンの配信など、充実したサービスをご提供しています。

確かめたいとき、変更したいとき、
すぐにお役に立ちます!

簡単・便利なインターネットサービス

マイページ

24時間いつでも
ご利用可能!

<http://www.sompo-japan.co.jp>



ご注意

1. マイページのご利用には事前登録が必要です。(無料)
2. ご契約内容によっては、マイページをご利用いただけない場合があります。

SUPは、
すべてのお客さまの
さまざまなリスクに
対応する総合型の
自動車保険です。

ご安心ください。そんなもしものときに
SUPがお客さまを守ります。

相手の方のけがは、
大丈夫だろうか？



相手の自動車も壊れた。
修理にかなりお金が
かかりそうだ。



あなたが運転しているときに
もしも事故にあったら？

自分も同乗者もけがをした。
万全の治療を受けたいけれど
治療費が…



自分の自動車の
修理費まで、
手が回らないよ。



補 償

対人賠償

自動車事故により他人の身体を害し、
法律上の損害賠償責任を負担した場合の補償



対物賠償

自動車事故により他人の財物に損害を与え、
法律上の損害賠償責任を負担した場合の補償



さらに「**愛**」を特約で
プラスできます。

対物全損時修理差額費用特約
詳細は P15

人の損害

人身傷害

人身事故による治療費・休業損害・精神的損害などの
損害をお客さまの過失分も含めて補償



さらに「**愛**」を特約で
プラスできます。

搭乗者傷害特約(部位・症状別定額払)
詳細は P16

お車・物の損害

車両保険

自動車事故により損傷した場合にかかる修理費を補償



さらに「**愛**」を特約で
プラスできます。

車両新価特約
車両全損修理時特約
事故時代車費用特約
詳細は P17

基本補償

SUPの対象自動車
すべての用途・車種

対象契約

ノンフリート契約
(所有・使用する自動車の総契約台数が10台未満のご契約)

フリート契約
(所有・使用する自動車の総契約台数が10台以上のご契約)

ご契約の自動車を主に使用される方(記名被保険者)
個人・法人

サービス

詳細は
P32~33

Web 約款

損保ジャパンホームページのトップ
ページにある「Web約款」ボタンから
約款を閲覧いただけます。

ロードアシスタンス

自動車が事故や故障で自力走行できな
くなった場合のサービスです。
(注)ご契約の自動車が自家用8車種で「車両保険」を適用し
ているご契約が対象です。(詳細はP33)

マイページ

ご登録いただくと、インターネット上で
各種サービスをご利用いただけます。

クルマのあんぜん教室

インターネットで毎日の交通安全を考
えるサイトです。

事故防止倶楽部

企業の自動車事故防止活動をサポート
するお客さま専用のサービスです。

その他特約

詳細は
P16~19

無保険車傷害特約

事故の相手が無保険車! 後遺障害を負った
けれど、十分な補償を受けられそうにない…

自損事故傷害特約

電柱との衝突でけが!
十分な補償が受けられるかなあ…

ファミリーバイク特約(人身・自損)

原動機付自転車に乗っているときも補償してほしい。

弁護士費用特約

被害事故の解決のため、弁護士に依頼
したいけれど、その費用が気がかり…

宿泊・移動費用特約

旅行先で事故にあつてしまい、
自動車で帰れなくなりました…

個人賠償責任特約

お店で商品を壊してしまった!

車両積載動産特約

事故によって、自動車の積んでいた
荷物が破損してしまった!

他車運転特約

友人から借りた自動車に事故にあった!
友人の保険は使いたくない…

等級プロテクト特約

事故で保険を使うと等級ダウンが…

など

対人賠償

対物賠償

相手 人 への賠償

人身傷害

車両保険

対人賠償責任保険

事故への備えは万全に、安心の補償を！

自動車事故(対人事故)は、時として高額な医療費、後遺障害による介護費用などを生じさせ、当事者に想像以上の大きな損害をもたらす場合があります。

※かかせて安心 損害賠償請求を受けた場合で、お客さま(補償の対象となる方)のお申し出があり、かつ事故の相手の方の同意が得られれば、原則としてお客さまに代わって損保ジャパンが示談交渉をお引き受けします。

補償の概要

ご契約の自動車を運転中の事故などにより、他人の生命または身体を害した場合に、法律上の賠償責任を負担することによる損害に対して保険金をお支払いします。ただし、自賠責保険などで支払われる金額を超過した部分にかぎります。

事故の相手の方が死亡または3日以上入院となった場合は、保険金に加えて右記の金額を臨時費用保険金*としてお支払いします。
 *対人臨時費用対象外特約が付帯されたご契約を除きます。

高額損害事例

裁判例では、下表のように、介護を要する重度の後遺障害、死亡の場合を中心に非常に高額な損害が認められるケースがあります。

認定損害額	性別・年齢	職業	状態
約3億1,200万円	女性・21歳	会社員	後遺障害
約2億2,000万円	男性・39歳	医師	死亡



なぜこんなに高額になるの？

自動車事故による「人」への損害は、治療費などの実費、逸失利益、精神的損害、将来の介護料などが想定されます。特に後遺障害、死亡の場合は、逸失利益や精神的損害などが高額となる可能性があります。

治療費などの実費

 事故により現実にかかった費用
(治療費、通院交通費、葬儀費用など)

逸失利益

 事故にあわなければ得ていたであろう収入による利益

精神的損害

 慰謝料

将来の介護料

 後遺障害により将来かかるであろう費用

万が一に備えて、対人賠償責任保険は安心の「保険金額無制限」をおすすめします。

保険金をお支払いできない主な場合

- ご契約者、被保険者などの故意によって生じた損害
- 台風、洪水、高潮、地震、噴火、津波、戦争、外国の武力行使、暴動、核燃料物質などによって生じた損害
- ご契約の自動車を競技もしくは曲技(その練習を含みます。)のために使用すること、またはそれらを行うことを目的とする場所において使用することによって生じた損害
- 被保険者が第三者と約定した加重賠償責任により生じた損害
- 次のいずれかに該当する方の生命または身体が害された場合に、それによって被保険者が被った損害
 - ①記名被保険者
 - ②ご契約の自動車を運転中の方またはその父母、配偶者もしくは子
 - ③被保険者の父母、配偶者または子
 - ④被保険者の業務(家事を除きます。以下同様とします。)に従事中の使用人
 - ⑤被保険者の使用者の業務に従事中の他の使用人(ただし、被保険者がご契約の自動車をその使用者の業務に使用している場合にかぎります。)。ただし、ご契約の自動車の所有者および記名被保険者が個人の場合は補償されます。

対人賠償

対物賠償

相手 お車・物 への賠償

人身傷害

車両保険

対物賠償責任保険

自動車・物への高額な賠償による損害に備え、万全な補償を！

道路に一步出るとそこには危険がいっぱいです。多重衝突事故など、自動車・物への高額な賠償による損害で多大な出費を余儀なくされることもあります。

※かかせて安心 損害賠償請求を受けた場合で、お客さま(補償の対象となる方)のお申し出があり、かつ事故の相手の方の同意が得られれば、原則としてお客さまに代わって損保ジャパンが示談交渉をお引き受けします。

補償の概要

ご契約の自動車を運転中の事故などにより、他人の自動車や物を壊した場合に、法律上の賠償責任を負担することによる損害に対して保険金をお支払いします。

(注)保険金額が10億円を超える場合、航空機の損壊や、ご契約の自動車または被けん引自動車に業務として積載中の危険物の火災、爆発または漏えい起因する事故は、10億円が限度となります。

「そんなまさか」が賠償事故です。

高額損害事例
 対向車と衝突後、店舗に飛び込む。
 認定損害額
1億3,450万円

電車と接触して脱線させ、家屋を損壊させる。
 認定損害額
1億2,037万円

ご存知ですか？ 事故の「直接損害」と「間接損害」

乗用車が直線道路を走行中、前方から来たトラックと衝突。その後、付近の電柱、駐車場の壁、飲食店に衝突。どのような損害が生じるのでしょうか？

電柱・店舗・トラックの修理費(直接損害)
 店舗の休業損害(間接損害)
 駐車場の壁の修理費(直接損害)

その他にも**事故の相手の方が代車を手配する際に生じた費用(間接損害)**などさまざまな費用が発生します。

対物事故においては、直接損害だけでなく、間接損害にも備えられるよう「保険金額無制限」をおすすめします。

※安心 対物賠償責任保険では、相手の自動車の時価額までしか支払われないので心配。そんなときには…**対物全損時修理差額費用特約**をおすすめします。(詳細はP 15)

保険金をお支払いできない主な場合

- ご契約者、被保険者などの故意によって生じた損害
- 台風、洪水、高潮、地震、噴火、津波、戦争、外国の武力行使、暴動、核燃料物質などによって生じた損害
- ご契約の自動車を競技もしくは曲技(その練習を含みます。)のために使用すること、またはそれらを行うことを目的とする場所において使用することによって生じた損害
- 被保険者が第三者と約定した加重賠償責任により生じた損害
- 次のいずれかに該当する方の所有・使用または管理する財物が滅失、破損または汚損された場合に、それによって被保険者が被った損害
 - ①記名被保険者
 - ②ご契約の自動車を運転中の方またはその父母、配偶者もしくは子
 - ③被保険者またはその父母、配偶者もしくは子

車両保険

突然の事故、大切な自動車に万全な補償を！

事故などによるご契約の自動車への損害は想像以上に高額となります。

補償の概要

事故などによるご契約の自動車の損害に対して保険金をお支払いします。

補償範囲

事故例 ご契約 タイプ	他の自動車 との衝突	盗難 事故	火災・台風など				単独事故			あて逃げ
			火災・爆発	台風・ 洪水・高潮	落書・ いたずら	物の 飛来・落下	電柱・ ガードレール に衝突	自転車との 衝突・接触	墜落・転覆	
一般条件	○	○※2	○	○	○	○	○	○	○	○
車対車+A	○※1	○※2	○	○	○	○	×※3	×※3	×※3	×※3
車対車	○※1	×	×	×	×	×	×	×	×	×
限定A	×※3	○	○	○	○	○	×※3	×※3	×※3	×※3

※1 相手自動車（ご契約の自動車と所有者が異なる場合にかぎり）とその運転者または所有者が確認された場合にかぎり補償されます。

※2 契約自動車の盗難事故対象外特約（盗難によって生じた損害である場合は保険金をお支払いしない特約です。）が付帯されている場合は補償されません。ご契約の自動車が「二輪自動車・原動機付自転車」の場合は契約自動車の盗難事故対象外特約が必ず付帯されます。

※3 窓ガラスの破損は補償されます。

●「車対車+A」とは、車対車衝突危険限定特約と車両危険限定特約(A)を付帯した車両保険をいいます。

お支払いする保険金

ケース	お支払いする保険金
全損の場合（修理できない場合、または修理費が協定保険価額以上となる場合）	ご契約時にお決めいただいた協定保険価額（自動車の時価額）をお支払いします。 また臨時費用保険金として、協定保険価額の10%（20万円限度）をお支払いします。
分損の場合（全損以外の場合）	損害額から自己負担額（免責金額）を差し引いた金額を保険金額を限度にお支払いします。

保険契約者または被保険者が、所定の費用（ご契約の自動車が自力で走行することができない場合に最寄りの修理工場にその自動車を運搬するための費用など）を支出した場合は、その費用の実費を所定の金額を限度に保険金額とは別枠でお支払いします。

ご注意 上記は車両価額協定特約が付帯されている場合の補償内容です。車両価額協定特約が付帯されていない場合の補償内容は取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。

ご契約方法（自家用8車種のご契約、車両価額協定特約付帯のご契約の場合）

ご契約にあたっては、ご契約の自動車の協定保険価額および自己負担額（免責金額）をお決めいただきます。

1 協定保険価額 ご契約の自動車の用途・車種、車名、型式、仕様および初度登録年月（軽自動車の場合は初度検査年月）をご確認いただき、「自動車保険車両標準価格表」などに掲載の価格の範囲で、協定保険価額を5万円単位でお決めいただきます。

2 自己負担額 （免責金額）	車両保険の自己負担額 （免責金額）のパターン を右表の中からお選び いただきます※1。	定額方式	増額方式
		（事故回数にかかわらず） 0万円 5万円※2 10万円 など	（事故1回目） （事故2回目以降） 0万円 - 10万円 5万円※2 - 10万円

※1 フリート契約は定額方式のみとなります。

※2 **車対車自己負担なし特約** もご用意しています。

車両保険の自己負担額を5万円に設定したご契約の場合でも、相手自動車との衝突・接触事故（相手自動車の確認が条件となります。）」により車両保険金をお支払いするときは、自己負担額をなしとする特約です。

万が一に備えて、車両保険の適用をおすすめします。

● 事故で新車が大破！ 買い替えて、また新車に乗りたい。そんなときには… **車両新価特約** をおすすめします。

● 事故で修理費が高額！ だけど、愛着のある自動車を修理して乗り続けたい。そんなときには… **車両全損修理時特約** をおすすめします。

● 事故で自動車を修理中、レンタカーを借りたい。そんなときには… **事故時代車費用特約** をおすすめします。
（詳細はP.17）

保険金をお支払いできない主な場合

- ご契約者、被保険者、保険金を受け取るべき方などの故意または重大な過失によって生じた損害
- 地震、噴火、津波、戦争、外国の武力行使、暴動、核燃料物質などによって生じた損害
- 差押えなど国または公共団体の公権力の行使によって生じた損害
- 詐欺または横領によって生じた損害
- ご契約の自動車を競技もしくは曲技（その練習を含みます。）のために使用すること、またはそれらを行うことを目的とする場所において使用することによって生じた損害
- ご契約の自動車に存在する欠陥、摩滅、腐し、さび、その他の自然消耗
- 故障損害
- タイヤ単独の損害（火災・盗難を除きます。）およびご契約の自動車に定着されていない付属品単独の損害（火災を除きます。）
- 法令により禁止されている改造を行った部分品に生じた損害
- 無免許運転、酒気を帯びた状態での運転、麻薬などの影響を受けた状態での運転により生じた損害

など

なぜ車両保険は大事なの？

次の①②③はご契約タイプが「一般条件」「車対車+A」「限定A」の場合に補償されます。

理由その① 飛び石事故 ～突然、ガラスにひびが！～



飛び石の損害賠償を請求することは、困難です。

舗装された道路における飛び石事故については、一般的に、相手の方の故意または無謀運転などを立証しないかぎり損害賠償を請求できません。

だから、車両保険が必要です！

小型乗用車の場合、フロントガラス破損の修理に平均10万円かかりますが、車両保険を適用したご契約であれば安心です。さらに等級すえおき事故となるため、翌年度等級ダウンの心配もありません！

理由その② 台風 ～まさか、そんなことが…ではもう遅い！～



台風による水害は、自動車の修理費が高額になる損害です。

台風による水害事故も車両保険でカバーできます。

今や車両保険は基本補償です！

修理費が高額でも車両保険を適用したご契約であれば安心です。さらに等級すえおき事故となるため、翌年度等級ダウンの心配もありません！

理由その③ いたずら・落書 ～狙われているあなたの自動車！～



大事な愛車にいたずらした相手を探すのは大変です。

いたずら・落書された自動車を修理するのも想像以上に高額となります。

でも、車両保険を適用したご契約であれば大丈夫です！

大事な愛車を車両保険で修理できます。さらに等級すえおき事故となるため、翌年度等級ダウンの心配もありません！

主な特約

相手 お車・物 への賠償

オプション お客さまのご希望により付帯できます。

個 記名被保険者が個人のお客さまを対象とします。

法 記名被保険者が法人のお客さまを対象とします。

対物賠償責任保険では、相手の自動車の時価額までしか支払われないので心配 そんなときには…

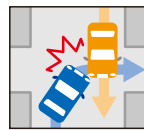
対物全損時修理差額費用特約 オプション 個 法

対物事故で相手の自動車の修理費^{*}が時価額を超え、被保険者がその差額を負担した場合に、被保険者が実際に負担した差額を保険金としてお支払いする特約です。ただし、修理費^{*}と時価額の差額部分に被保険者の過失割合を乗じた額または50万円のいずれか低い額を限度とします。

^{*}「修理費」とは、実際に修理を行った場合で自動車を事故発生直前の状態に復旧するために必要な費用をいいます。

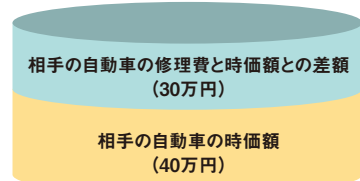
ご注意 対物賠償責任保険の保険金額が100万円以上の場合にかぎり付帯できます。

例



交差点で自動車と衝突。相手の自動車は全損と認定されました。対物賠償責任保険では相手の自動車の時価額までしか補償できません。相手は自動車の修理をしたいと要求しています。

- 相手の自動車の修理費＝70万円
- 相手の自動車の時価額＝40万円
- お客さまの過失割合：相手の方の過失割合＝80：20



相手の自動車の時価額＝40万円 < 修理費＝70万円

対物賠償保険金は

40万円 × 80%＝(32万円)
をお支払い

対物賠償保険金とは別にこの特約から

30万円 × 80%＝(24万円)
をお支払い

合計 56万円をお支払い



自動車の修理費ってこんなに
かかるものなんだ…



こんな場合でも
保険金ってでるのかなあ？

大丈夫です。
お任せください。

「対物全損時修理差額費用特約」は
こんなときにあなたをしっかり守ります。

主な特約

ご自身 人 の補償

自動セット すべてのご契約に必ず付帯されています。

オプション お客さまのご希望により付帯できます。

個 記名被保険者が個人のお客さまを対象とします。

法 記名被保険者が法人のお客さまを対象とします。

無保険車傷害特約 自動セット 個 法

自動車事故で死亡したり、後遺障害を被ったりした場合で、相手自動車が無保険車などで、十分な賠償が受けられないときに保険金をお支払いする特約です。

- ご注意
1. 対人賠償責任保険を適用したご契約に必ず付帯されます。ただし、人身傷害補償保険が適用されている場合を除きます。(この特約の補償の対象となる事故については、人身傷害補償保険から保険金をお支払いします。)
 2. 記名被保険者が法人の場合またはフリート契約の場合は付帯しないことができます。



自損事故傷害特約 自動セット 個 法

自損事故(電柱との衝突など)で、ご契約の自動車の所有者、運転者、搭乗者が死傷し、自賠責保険などで保険金が支払われない場合に保険金をお支払いする特約です。

- ご注意
1. 対人賠償責任保険を適用したご契約に必ず付帯されます。ただし、人身傷害補償保険が適用されている場合を除きます。(この特約の補償の対象となる事故については、人身傷害補償保険から保険金をお支払いします。)
 2. 記名被保険者が法人の場合またはフリート契約の場合は付帯しないことができます。



人身契約自動車搭乗中のみ特約 オプション 個 自動セット 法

人身傷害補償保険の支払対象となる事故をご契約の自動車に搭乗中の事故に限定する特約です。

- ご注意
1. ご契約の自動車の所有者がご自身の自動車にひかれた場合など、車外での事故も一部補償されます。ただし、自賠責保険などで保険金が支払われる場合を除きます。
 2. 記名被保険者が法人の場合、必ず付帯されます。
 3. ノンフリート契約では記名被保険者が法人の場合でも、法人の代表者を「個人被保険者」に指定することにより、個人被保険者とそのご家族が他の自動車搭乗中や歩行中および自転車など運転中の自動車事故も補償する人身傷害補償保険をお選びいただけます。



入院や通院をしたら、当座の費用のことが心配 そんなときには…

搭乗者傷害特約(部位・症状別定額払) オプション 個 法

ご契約の自動車に搭乗中の方が、自動車事故により死傷したり、後遺障害を被ったりした場合に、死亡保険金・後遺障害保険金・重度後遺障害保険金・医療保険金をお支払いする特約です。医療保険金のうち治療給付金は、医師の治療を受けた場合に1回の事故につき1万円をお支払いします。医療保険金のうち入院給付金は、入院日数が5日以上となった場合に、傷害の部位と症状別にあらかじめ定めた金額^{*}をお支払いします。

^{*} P 29 の「入院給付金支払額基準」をご参照ください。



部位・症状別定額払医療保険金倍額特約 オプション 個 法

搭乗者傷害特約(部位・症状別定額払)の医療保険金(入院給付金・治療給付金)を倍額にしてお支払いする特約です。



搭乗者傷害特約(日額払) オプション 個 法

ご契約の自動車に搭乗中の方が、自動車事故により死傷したり、後遺障害を被ったりした場合に、死亡保険金・後遺障害保険金・重度後遺障害保険金・医療保険金をお支払いする特約です。医療保険金は、事故の日からその日を含めて180日以内の期間において、医師の治療を必要としない程度になおった日までの治療日数に対し、あらかじめ定めた入院保険金日額・通院保険金日額をお支払いします。ただし、通院治療日数は90日を限度とします。



主な特約

ご自身 お車・物の補償

宿泊・移動費用特約 自動セット(車両保険) 個 法

ご契約の自動車に事故により走行不能となり、かつレッカー車などで運搬された場合に負担した所定の宿泊・移動費用をお支払いする特約です。

●宿泊費用の支払限度額

1事故1被保険者につき 1万円

●移動費用の支払限度額

1事故1被保険者につき 2万円

- ご注意** 1. ノンフリート・自家用8車種で車両保険を適用したご契約(車両危険限定特約(A)のみの場合を除きます。)に必ず付帯されます。
2. 車両保険の保険金の支払対象となる場合にかぎりです。
3. 故障による走行不能はこの特約の対象外です。



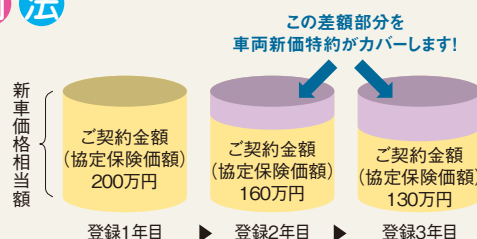
事故で新車が大破！ 買い替えて、また新車に乗りたい そんなときには…

車両新価特約 オプション 個 法

ご契約の自動車が全損^{*}になった場合、または修理費が新車価格相当額の50%以上となった場合で、自動車を再取得されたときは、再取得費用(新車価格相当額を限度)に再取得時諸費用保険金を加えてお支払いする特約です(ご契約の自動車に全損^{*}になった場合で、自動車を修理されたときは、新車価格相当額を限度に修理費をお支払いします。)

※「全損」とは、修理できない場合または修理費が協定保険価額以上となる場合をいいます。

- ご注意** 1. ノンフリート・自家用8車種で車両保険を適用したご契約にかぎり付帯できます。
2. リースカー、並行輸入車を対象とするご契約には付帯できません。
3. ご契約期間の末日が、ご契約の自動車の初度登録年月(または初度検査年月)から37か月以内にある場合に付帯できます。
4. 盗難による損害はこの特約の対象外です。



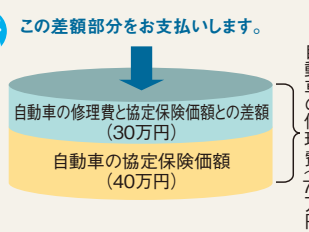
事故で修理費が高額！ だけど、愛着のある自動車を修理して乗り続けたい そんなときには…

車両全損修理時特約 オプション 個 法

ご契約の自動車に全損^{*}になり、実際に修理された場合は、協定保険価額に50万円を加えた額を限度として保険金(修理費)をお支払いする特約です。

※「全損」とは、修理費が協定保険価額以上となる場合をいいます。

- ご注意** 1. 車両価額協定特約を付帯したご契約にかぎり付帯できます。
2. ご契約期間の初日の属する月が、ご契約の自動車の初度登録年月(または初度検査年月)から25か月を超えている場合に付帯できます。



事故で自動車を修理中、レンタカーを借りたい そんなときには…

事故時代車費用特約 オプション 個 法

事故によりご契約の自動車に損害が生じた場合に、修理などで自動車を使用できない期間など所定の支払対象期間のレンタカー費用をお支払いする特約です。

- ご注意** 1. 車両保険を適用したご契約にかぎり付帯できます。
2. 車両保険の保険金の支払対象となる場合にかぎりです。
3. 事故日から最長30日以内の実使用日数が対象となります。
4. ご契約の自動車の用途・車種が営業用自動車以外である対象契約に付帯できます。



主な特約

その他 の補償

自動セット すべてのご契約に必ず付帯されています。

オプション お客さまのご希望により付帯できます。

個 記名被保険者が個人のお客さまを対象とします。

法 記名被保険者が法人のお客さまを対象とします。

他車運転特約 自動セット 個

借用中の自動車を運転中^{*}の事故(対人・対物・車両・自損)について、借用中の自動車をご契約の自動車とみなして、ご契約の自動車の契約内容に従い、保険金をお支払いする特約です。

※駐車または停車中を除きます。

- ご注意** 1. 自家用8車種で対人賠償責任保険または対物賠償責任保険を適用したご契約に必ず付帯されます。ただし、記名被保険者が個人の場合(記名被保険者が法人で個人被保険者を設定している場合を含みます。)にかぎりです。
2. 「借用中の自動車」には、以下の自動車は含まれません。
- 次の①から③の方が所有または主に使用する自動車
 - ① 記名被保険者(個人被保険者を設定している場合は個人被保険者)、② ①の配偶者、③ ①または②の同居のご親族
 - 自家用8車種以外の自動車
3. 借用中の自動車の車両事故は、ご契約の自動車に車両保険の適用がある場合のみ、対物賠償保険金としてお支払いします。ただし、借用中の自動車を運転中で、ご契約の車両保険で支払対象となる場合など、一定の条件を満たす場合にかぎりです。
4. 借用中の自動車の保険に優先してお支払いすることができます。



被害事故の解決のため、弁護士に依頼したい そんなときには…

弁護士費用特約 オプション 個 法

自動車事故などの被害事故に関する損害賠償請求のために必要な弁護士費用や、弁護士などへの法律相談費用などを保険金としてお支払いする特約です。

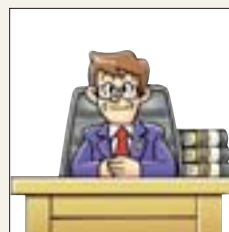
●弁護士費用保険金

1被害事故1被保険者につき 300万円限度

●法律相談費用保険金

1被害事故1被保険者につき 10万円限度

ご注意 業務に使用する財物の被害は対象外です。ただし、ご契約の自動車の被害は対象となります。



例

信号待ちで停車中に追突されました。でも、相手の方が損害賠償請求や示談交渉に応じてくれない。どうしたらいいの？



弁護士費用特約では、弁護士紹介サービスをご利用いただけます。弁護士紹介をご希望の場合は、損保ジャパンサービスセンターへご連絡ください。損保ジャパンサービスセンターから日本弁護士連合会のリーガル・アクセス・センター(LAC)へご連絡いたします。ただし、事故内容などにより、法律相談をお受けできないことがあります。

「弁護士費用特約」はこんなときにあなたをしっかり守ります。

! 記名被保険者またはそのご家族が、弁護士費用特約を付帯した自動車保険を既にご契約の場合、同じ特約を付帯すると補償が重複することがありますのでご注意ください。(詳細はP 20)

お店で商品を壊してしまった！ 弁償しなければならない そんなときには…

個人賠償責任特約 オプション 個

記名被保険者とそのご家族の日常生活における偶然な事故で、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害に対して保険金をお支払いする特約です。

●保険金額 無制限(自己負担額なし)

保険金をお支払いできない主な場合

- 被保険者が、所有・使用または管理する財物を滅失、破損または汚損した場合に、それによって生じた賠償責任
- 被保険者と同居の親族に対する賠償責任
- 航空機、船舶・車両または銃器の所有・使用または管理に起因する賠償責任

など

! 記名被保険者またはそのご家族が、個人賠償責任特約を付帯した保険契約を既にご契約の場合、同じ特約を付帯すると補償が重複することがありますのでご注意ください。(詳細はP 20)

をかせて安心

示談交渉サービス



主な特約

その他の補償

- 自動セット** すべてのご契約に必ず付帯されています。
- オプション** お客さまのご希望により付帯できます。
- 個** 記名被保険者が個人のお客さまを対象とします。
- 法** 記名被保険者が法人のお客さまを対象とします。

事故で積んでいた荷物が破損！なおしたい そんなときには…

車両積載動産特約 **オプション** **個** **法**

盗難や偶然な事故などにより、ご契約の自動車に損害が生じ、その事故などによって自動車に積載中の動産に生じた損害に対して保険金をお支払いする特約です。

●保険金額 1事故につき 30万円限度（自己負担額なし）

保険金をお支払いできない主な場合

●通貨に対して生じた損害 ●紛失によって積載中の動産に生じた損害 など

- ご注意**
- 車両と同時に損害が生じた場合にかぎりず。
 - 盗難の場合は、ご契約の自動車本体の盗難（ご契約の自動車の一部分のみの盗難を除きます。）と同時に発生したときにかぎり補償の対象となります。車上狙いなど積載中の動産のみ盗難にあわれた場合は補償の対象外です。
 - 自家用8車種のご契約にかぎり付帯できます。



原動機付自転車に乗っているときの補償もほしい そんなときには…

ファミリーバイク特約(人身)・ファミリーバイク特約(自損) **オプション** **個**

記名被保険者とそのご家族が原動機付自転車を運転中などの事故を補償する特約です。

●補償内容

- ファミリーバイク特約(人身) では対人・対物賠償事故、人身傷害事故のみ補償されます。
- ファミリーバイク特約(自損) では対人・対物賠償事故、自損事故傷害のみ補償されます。

- ご注意**
- 対人賠償責任保険および対物賠償責任保険を適用した自家用8車種または二輪自動車のノンフリート契約にかぎり付帯できます。
 - 運転者限定特約および運転者年齢条件特約は適用されません。

! 記名被保険者またはそのご家族が、ファミリーバイク特約を付帯した自動車保険を既にご契約の場合、同じ特約を付帯すると補償が重複することがありますのでご注意ください。（詳細はP 20）



等級プロテクト特約 **オプション** **個**

ご契約期間中の1回目の等級ダウンの対象となる事故については等級すえおき事故として取り扱う特約です。事故が1回であれば、損保ジャパンと締結する継続後のご契約に継続前のご契約と同じ等級が適用されます。

- ご注意**
- 自家用8車種でノンフリート等級が7等級以上の場合にかぎり付帯できます。
 - この特約の保険料はご契約のノンフリート等級により決定されます。したがって等級ごとの割引率が同じであっても、保険料が異なる場合があります。



契約自動車の入替自動補償特約 **自動セット** **個** **法**

ご契約の自動車を手放され、新たに自動車を取得されて、入替のお手続きをお忘れになった場合は、取得された日の翌日から30日以内にご契約の自動車との入替の通知を行い当社が受領したときにかぎり、その間の事故を補償する特約です。

- ご注意**
- 車両入替の対象の自動車にかぎりず。
 - 記名被保険者が法人であるフリート契約の場合は対象外です。



安心更新サポート特約 **自動セット** **個**

万が一の契約更新手続きもれに対応します。

所定の通知締切日までに当社またはお客さまご本人のいずれか一方から安心更新サポート特約を適用しない旨の意思表示がないかぎり、一定の条件にもとづき保険契約を更新する特約です。

- ご注意**
- ノンフリート・自家用8車種で記名被保険者が個人、かつご契約期間1年のご契約に必ず付帯されます。
 - ノンフリート等級が1～5等級の契約、明細書付契約など一部対象外となるご契約があります。



記名被保険者が個人のお客さまを対象とします。

補償内容のチェックポイント

2台以上の自動車のご契約に同じ補償を付帯されている場合は、お客さまの必要な補償に合わせたご契約内容にさせていただくことにより、保険料を節約できることがあります。



同居



人身傷害補償保険

ご契約の自動車搭乗中の事故への補償 「搭乗中のみ補償」 	 自動車1台ごとに適用することで補償されます。	 自動車1台ごとに適用することで補償されます。	 自動車1台ごとに適用することで補償されます。
上記以外の事故でのお客さまご自身およびご家族※1の方の補償 「車外危険補償」 他の自動車搭乗中の事故への補償 歩行中の自動車事故および自転車など運転中の自動車事故への補償	いずれかの自動車1台を「車外危険補償」とするだけで補償されます。 この場合、残りの自動車に人身契約自動車搭乗中のみ特約（詳細はP 16）を付帯します※2。 (注1) 保険金額が「無制限」以外の場合は、複数のご契約に「車外危険補償」を適用すると車外の人身傷害事故については、保険金額が合算されて補償されます。ただし、保険金額が過大である場合は保険金額を見直し、1つのご契約に「車外危険補償」を適用することをおすすめします。 (注2) 記名保険者が法人で個人被保険者を設定している場合もご契約内容の見直しを行ってください。		

弁護士費用特約

お客さまご自身およびご家族※1以外の方(友人・知人など)がご契約の自動車に搭乗中のけがや持ち物の自動車事故による被害請求に関する費用 	 自動車1台ごとに付帯することで補償されます。	 自動車1台ごとに付帯することで補償されます。	 自動車1台ごとに付帯することで補償されます。
お客さまご自身およびご家族※1のけがや持ち物および他の所有する自動車の自動車事故による被害請求に関する費用 	いずれかの自動車1台に弁護士費用特約を付帯するだけで補償されます※2。 (注1) この特約を複数のご契約に付帯された場合は、お支払い限度額が合算されて補償されます。1つのご契約における支払限度額は1回の被害事故につき300万円が限度となります。 (注2) 個人事業主の方などが業務に使用のご契約の自動車の被害請求に関する費用については、自動車1台ごとに付帯する必要があります。		

個人賠償責任特約

お客さまご自身およびご家族※1が日常生活で生じた偶然な事故により、他人を死傷させたり他人の財物に損害を与えたりして、法律上の損害賠償責任を負担した場合の補償 	いずれかの自動車1台に個人賠償責任特約を付帯するだけで補償されます※2。		
--	--------------------------------------	--	--

ファミリーバイク特約(人身)

お客さまご自身およびご家族※1が原動機付自転車を運転中の事故への補償 	いずれかの自動車1台にファミリーバイク特約(人身)・ファミリーバイク特約(自損)を付帯するだけで補償されます※2。 (注) ファミリーバイク特約(人身)を付帯し、その保険金額が「無制限」以外のご契約の場合などは、保険金額が合算されて補償されます。ただし、保険金額が過大である場合は、1つのご契約にこの特約を付帯するなどの見直しをおすすめします。		
--	---	--	--

※1 「お客さまご自身およびご家族」とは、① 記名被保険者、② ①の配偶者、③ ①または②の同居のご親族、④ ①または②の別居の未婚のお子さまをいいます。
※2 記名被保険者によっては、被保険者の範囲が異なる場合がありますので、1台目と2台目以降のご契約の記名被保険者が異なる場合やご家族が別居された場合は被保険者の範囲にご注意ください。
また、1台目のご契約にのみ車外危険補償がある場合や特約を付帯している場合は、そのご契約が解約となったときなどは補償がなくなることがありますので、2台目以降のご契約内容の見直しを行ってください。

ご契約条件の設定・各種割引|制度のご説明

個 記名被保険者が個人のお客さまを対象とします。

法 記名被保険者が法人のお客さまを対象とします。

SUPは運転する方に合わせて保険料が決まります。

運転者の限定・運転者の年齢条件

ノンフリート契約にかぎり付帯できます。

■運転者限定特約(本人・配偶者) **個**

運転される方をご本人(記名被保険者)とその配偶者に限定することで、保険料を7%程度割引します。

ご注意 1. 限定された運転者以外の方が運転中の事故に対しては、保険金をお支払いできません。
2. ご契約の自動車の用途・車種が自家用乗用車(普通・小型・軽四輪)にかぎり付帯できます。
3. ファミリーバイク特約など、一部の特約の保険料には割引が適用されません。

■運転者年齢条件特約 **個 法**

ご本人(記名被保険者)、その配偶者およびこれらの方の同居のご親族の中で、ご契約の自動車を運転される最も若い方の年齢に合わせて年齢条件を設定することができます。
(記名被保険者が個人事業主または法人の場合は、業務に従事する使用人も含めて最も若い方の年齢に合わせてお選びください。)

ご注意 1. 上記で設定された年齢条件よりも若い方が運転中の事故に対しては、保険金をお支払いできません。
2. 記名被保険者が個人の場合は、「ご本人(記名被保険者)、その配偶者およびこれらの方の同居のご親族」以外の方(使用人を除きます。)が運転されている間の事故については、年齢条件に関係なく補償されます。

■運転者限定特約(家族) **個**

運転される方をご家族^{※1}に限定することで、保険料を3%程度割引します。

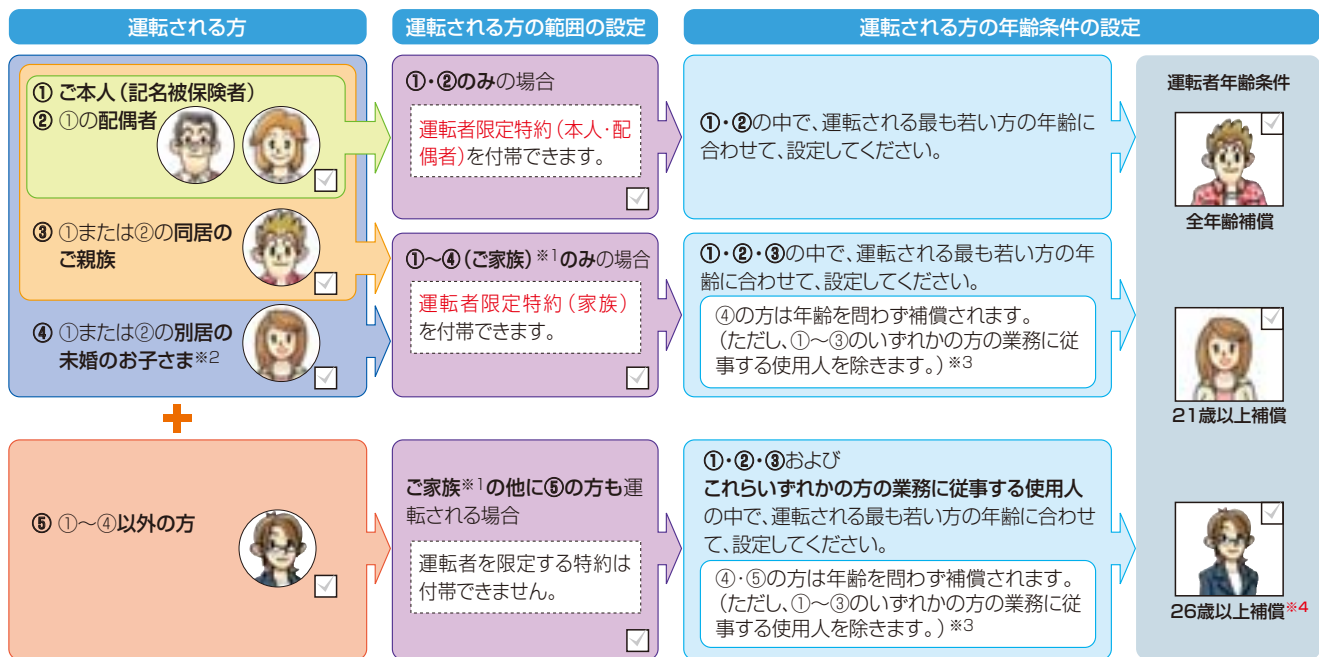
運転者年齢条件の種類

自動車の用途・車種	運転者年齢条件		
自家用乗用車 (普通・小型・軽四輪) ・二輪自動車	全年齢 補償	21歳以上 補償	26歳以上 補償
原動機付自転車	全年齢補償	21歳以上補償	
上記以外	年齢条件なし		

自動車を運転される方は？

ご契約の自動車を運転される方【①～⑤】をすべてチェック(✓)し、次に運転される方の【範囲】をいずれか1つチェック(✓)してご確認ください。

記名被保険者が個人の場合 **個**



※1 「ご家族」とは、① 記名被保険者、② ①の配偶者、③ ①または②の同居のご親族、④ ①または②の別居の未婚のお子さまをいいます。
※2 「別居の未婚のお子さま」とは、ご本人(記名被保険者)とその配偶者どちらとも別居されている、これまで一度もご結婚をされていないお子さまをいいます。
※3 ④・⑤の方が①～③のいずれかの方の業務に従事する使用人の場合は、その方も含めて年齢条件を設定してください。
※4 記名被保険者が個人で、運転者年齢条件を26歳以上補償で設定された場合は、ご契約期間の初日時点での記名被保険者の年齢に応じて保険料が算出されます。(詳細はP.24)

ご注意 ご契約の自動車の所有者が法人である場合で、記名被保険者がその法人の役員となっているときには、その法人の業務に従事する使用人も含めて年齢条件を設定してください。

記名被保険者が法人の場合 **法**

ご契約の自動車を運転する可能性のある最も若い方の年齢に合わせて、運転者年齢条件特約を付帯できます。



法人契約で法人の代表者のファミリーカーとしても使用するノンフリート契約には…

法人の代表者の方を個人被保険者に指定すると、法人の代表者の方とご家族は、ご契約内容に応じて、下記の補償が受けられます。
●人身傷害補償保険「他の自動車搭乗中の事故への補償」・「歩行中の自動車事故および自転車など運転中の自動車事故への補償」(詳細はP.11)
●他車運転特約(詳細はP.18)

お客さまの自動車・ご契約条件に合わせて割引が適用されます。

新車割引 **個 法**

	対人賠償	対物賠償	人身傷害・搭乗者傷害	自損事故傷害	車両
自家用乗用車(普通・小型)	9%割引				6%割引
自家用軽四輪乗用車	8%割引	0%	20%割引	8%割引	0%

ご契約の自動車が自家用乗用車(普通・小型・軽四輪)で、ご契約期間の初日の属する月が自動車検査証などに記載の初度登録年月(または初度検査年月)から25か月以内の場合は、「新車割引」として保険料を割り引きます。

ご注意 1. 人身傷害については、ご契約の自動車に搭乗中の補償に対する保険料のみが割引の対象です。
2. 登録番号標のない構内専用車などについては、この割引は適用できません。



エコカー割引 **個 法**

3%割引

ご契約の自動車が自家用乗用車(普通・小型・軽四輪)の電気自動車^{※1}、ハイブリッド自動車^{※2}または圧縮天然ガス自動車(CNG車)^{※3}で、ご契約期間の初日の属する月が自動車検査証などに記載の初度登録年月(または初度検査年月)から13か月以内の場合は、「エコカー割引」として保険料を割り引きます。

※1 電気を動力源とする自動車で、内燃機関を有するもの以外の自動車(自動車検査証などの「燃料の種類」欄に「電気」と記載されている自動車)。
※2 内燃機関を有する自動車で、あわせて電気または、蓄圧器に蓄えられた圧力を動力源として用いるものであり、かつ自動車検査証などにハイブリッド自動車であることが記載されている自動車。
※3 内燃機関の燃料として可燃性天然ガスを用いる自動車であり、かつ自動車検査証などの「燃料の種類」欄に「CNG」と記載されている自動車。

ご注意 1. 福祉車両割引と重ねて適用することはできません。エコカー割引と福祉車両割引の適用条件をいずれも満たす場合は福祉車両割引(3%)を適用します。
2. ファミリーバイク特約など、一部の特約の保険料には割引が適用されません。
3. 登録番号標のない構内専用車などについては、この割引は適用できません。



福祉車両割引 **個 法**

3%割引

ご契約の自動車の消費税が非課税となる福祉車両[※]である場合は、「福祉車両割引」として保険料を割り引きます。
※「福祉車両」とは、消費税法にもとづき、厚生労働大臣が指定する「身体障害者用物品及びその修理(平成3年6月7日厚生省告示第130号)」に規定された、消費税が非課税となる自動車のことをいいます。

ご注意 1. エコカー割引と重ねて適用することはできません。福祉車両割引とエコカー割引の適用条件をいずれも満たす場合は福祉車両割引(3%)を適用します。
2. ファミリーバイク特約など、一部の特約の保険料には割引が適用されません。
3. 福祉車両割引の適用には確認資料のご提出が必要となります。



複数所有新規割引(セカンドカー割引) **個**

ノンフリート契約にかぎり適用できます。

7(S)等級からのスタート

自家用乗用車(普通・小型・軽四輪)、自家用貨物車(小型・軽四輪)、自家用普通貨物車(最大積載量0.5トン以下・0.5トン超2トン以下)、特種用途自動車(キャンピング車)を11等級以上で契約されている方が、2台目以降の上記用途・車種の自動車を新たにご契約になる場合で一定の条件を満たすときは、「複数所有新規割引」として7(S)等級を適用します。また、二輪自動車を11等級以上で契約されている方が、2台目以降の二輪自動車を新たに契約される場合も同様です。

年齢条件	全年齢補償	21歳以上補償	26歳以上補償	年齢条件対象外車種
割引率	10%	15%	28%	

新たにご契約になる2台目以降のご契約の記名被保険者・車両所有者がいずれも個人であり、かつ下表に該当することが条件となります。

記名被保険者	車両所有者
●1台目のご契約の記名被保険者 ●1台目のご契約の記名被保険者の配偶者 ●1台目のご契約の記名被保険者またはその配偶者の同居のご親族	●1台目のご契約の車両所有者 ●1台目のご契約の記名被保険者 ●1台目のご契約の記名被保険者の配偶者 ●1台目のご契約の記名被保険者またはその配偶者の同居のご親族

ノンフリート多数割引 **個 法**

1%・3%・5%割引

ご契約期間の初日において、ご契約者が次のいずれかの方を記名被保険者として、2台以上の自動車を1保険証券でご契約になる場合は、「ノンフリート多数割引」を適用します。ご契約になる台数に応じて保険料を割り引きます。

●ご契約者[※] ●ご契約者[※]の配偶者
●ご契約者[※]またはその配偶者の同居のご親族

※リース業者が保険契約者となる場合、「ご契約者」を「リースカーの借主」と読み替えます。

ご注意 1. 複数の保険証券でご契約になる場合でも、一定の条件を満たしたときは、この割引が適用されます。
2. ご契約期間の途中で増車された場合で、一定の条件を満たしたときは、その自動車にもご契約期間の初日時点でのご契約台数に応じて割引が適用されます。
3. ファミリーバイク特約など、一部の特約の保険料には割引が適用されません。
4. 団体扱特約・集団扱特約を付帯したご契約期間が1年の一括払のご契約には割引が適用されません。
5. フリート契約の場合は、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。

1保険証券のご契約台数	割引率
2台	1%
3台～5台	3%
6台以上	5%



その他に保険料を決定する要素として、以下の制度があります。

ノンフリート等級別料率制度

ノンフリートのご契約では、1等級から20等級までの等級区分により保険料が割引・割増となる等級別料率制度を適用しています。他の保険会社（JA共済・全労済および日本再共済連・全自共・中小企業共済を含みます。）で適用されていた等級もそのまま損保ジャパンに引き継ぐことができます。例えば、前年度11等級で1年間無事故ならば、ご契約期間の末日に損保ジャパンにお切り替えいただいた場合は、12等級になります。等級ごとの割増率は、次のとおりです。

■平成23年4月1日～平成24年3月31日にご契約期間の初日があるご契約の割増引率

	割増			割引																
等級	1	2	3	4	5	6(F)	7(F)	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
割増引率	52%	26%	10%	1%	10%	17%	23%	30%	33%	40%	40%	45%	50%	50%	55%	55%	58%	59%	61%	63%

事故件数1件：等級が3等級下がります。無事故：等級が1等級上がります。

等級がアップするほど、割引率も大きくなります！

■平成24年4月1日以降にご契約期間の初日があるご契約の割増引率

	割増			割引																
等級	1	2	3	4	5	6(F)	7(F)	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
割増引率	52%	26%	10%	1%	10%	17%	23%	28%	33%	37%	40%	44%	47%	50%	52%	55%	57%	59%	61%	63%

継続でご契約になる場合

翌年度のご契約は、1年間無事故の場合は、1等級上がり、最高20等級が適用されます。事故を起こされた場合は、事故件数1件につき3等級下がります。ただし、自動車の運行に関係のない事故などの場合は、「ノーカウント事故」や「等級すえおき事故」として取り扱うことがあります。なお、記名被保険者が変更となった場合でも、同居の親族間などの一定の範囲内である場合は、等級を引き継ぐことができます。

- ご注意**
- 前契約のご契約期間の末日または前契約の解約日以降その翌日から起算して7日以内にご契約期間の初日とする新たな保険を契約されない場合は、原則として7等級以上の等級を引き継ぐことができませんのでご注意ください。
 - 前契約が解除された場合は、7等級以上の等級は引き継ぐことができません。なお、ご契約締結後に前契約が解除された場合も同様とします。（この場合は、等級の訂正により差額保険料をいただくことになりますのでご注意ください。）
 - 過去13か月以内に締結されていたご契約がある場合で、次契約が1～5等級になるときは、その等級を引き継ぐことがありますのでご注意ください。
 - 前契約のご契約期間が1年未満または1年超である場合は、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。

ノーカウント事故と等級すえおき事故

ノーカウント事故	人身傷害補償保険、搭乗者傷害特約の補償に関する事故などの場合は、次回契約時の等級適用の際に事故がなかったものとして取り扱います。（その他の事故がない場合は、現在のご契約の等級から1等級上がります。）
等級すえおき事故	車両保険の補償のみに関する事故などで、かつ事故発生原因が火災・爆発や盗難などの事故である場合は、次回契約時の等級適用の際に等級が下がらず、すえおきとなります。（その他の事故がない場合は、現在のご契約の等級と同じ等級になります。）

初めてご契約になる場合※は、6(S)等級からのスタートとなります。

年齢条件	全年齢補償	21歳以上補償	26歳以上補償	年齢条件対象外車種
割増引率	割増		割引	割増引なし
	25%		5%	0%

※2台目以降の自動車を新たににご契約になるお客さまはPの「複数所有新規割引（セカンドカー割引）」をご参照ください。

ご契約の中断制度

ご契約の自動車の廃車、譲渡、リース業者への返還、車検切れ、盗難、災害、記名被保険者の海外渡航などに伴い、ご契約を中断される場合は、ご契約者からのご請求により「中断証明書」を発行することができます。これにより一定の条件を満たす場合は、中断後の新たなご契約に対して、中断前のご契約の等級や事故件数などに応じた所定の等級を適用することができます。

- ご注意**
- 原則として、ご契約の中断日（ご契約の解約日またはご契約期間の末日）から13か月以内に取扱代理店または損保ジャパンにご請求がない場合は、「中断証明書」を発行することができませんのでご注意ください。なお、ご契約が解除された場合は「中断証明書」を発行することができません。



ノンフリート保険期間通算特則

現在、他の保険会社でご契約の自動車保険契約を期間の途中で解約して、解約日から前契約のご契約期間の末日*までの短期契約で新たに損保ジャパンでご契約いただいたときは、2つのご契約のご契約期間を通算して1年とみなし、翌年度のご契約時（損保ジャパンでのご契約にかぎります。）の等級を1等級上げることができる場合があります。

*前契約のご契約期間が1年超である場合は、取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。

- ご注意**
- 他の保険会社でご契約の自動車保険契約において事故が発生していない場合にかぎります。
 - 原則として、現在のご契約の解約日と損保ジャパンのご契約期間の初日が同日付でない場合は、この特則は適用できません。
 - 現在のご契約を解約し、新たにご契約いただく場合は、補償内容や保険料が変更となる場合があります。



ご契約期間（保険期間）

ご契約期間は原則として1年間となります。ただし、1年超の長期契約や1年未満の短期契約も締結が可能です。なお、ご契約期間につきましては、保険契約申込書（または契約更新確認書）をご確認ください。

記名被保険者年齢別料率制度

記名被保険者が個人で、運転者の年齢条件が26歳以上補償の条件のご契約には、記名被保険者の年齢に応じた料率区分を設けております。1年契約の場合は、「ご契約期間の初日における記名被保険者年齢」にもとづき料率区分を適用し、1年超の長期契約の場合は、「保険年度ごとのご契約期間の初日応当日における記名被保険者年齢」にもとづき料率区分を適用します。なお、ご契約期間の途中で記名被保険者を別の方に変更する場合は、「変更日時点での新記名被保険者の年齢」による料率区分を適用します。

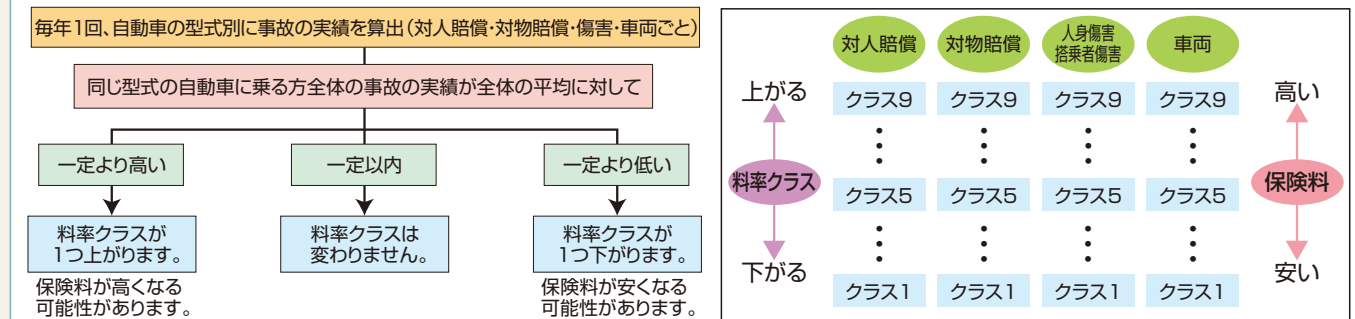
年齢条件区分	記名被保険者年齢区分	
	法人	個人
全年齢補償	—	
21歳以上補償	—	
26歳以上補償	—	～29歳
		30歳～39歳
		40歳～49歳
		50歳～59歳
		60歳～69歳
年齢条件対象外車種	—	

ご注意 記名被保険者年齢別料率は保険料算出のための区分ですので、保険の補償内容とは関係ありません。

同一の年齢条件区分であっても、記名被保険者の年齢により、保険料が異なります。

料率クラス制度

自家用乗用車（普通・小型）の保険料体系は、対人賠償・対物賠償・傷害（人身傷害・搭乗者傷害）・車両の補償内容ごとの「型式別料率クラス制度（1～9クラス）」により細分化され、自動車の型式ごとの事故の実績を反映するものとなっています。この料率クラスは、過去の事故の実績により損害保険料率算出機構が決定し、毎年1回見直しを行っています。お客さまご自身が事故を起こされておらず、補償内容が前年と同一の場合でも、料率クラスが上がると、保険料は前年より高くなる場合があります。



自動車の台数が10台以上のお客さま（フリート契約者）

- すべての車両を一括してご契約いただくとお得です。

台数	フリート多数割引率	契約者が自らを記名被保険者とし、10台以上の自動車を1保険証券でご契約いただくことが条件となります。
10台以上	5%	

- フリート契約ならお客さまのニーズに応じた柔軟な設計が可能です。

- 対人賠償責任保険 ・ 対物賠償責任保険 ・ 人身傷害補償保険
- 搭乗者傷害特約（部位・症状別定額払/日額払/医療保険金なし）
- 自損事故傷害特約 ・ 無保険車傷害特約

ご注意 対人賠償責任保険を補償対象外とした場合は、人身傷害補償保険、自損事故傷害特約、無保険車傷害特約も補償対象外となります。

ビジネスシーンに適した安心補償をおすすめします。

（注）詳細はP 31・32 をご参照ください。

- 安全運転教育費用特約
- 受託貨物賠償責任特約
- 強盗被害事故バック
- 個人情報対策費用特約
- リースカーの車両費用保険特約
- 車両積載動産特約
- 休車費用特約

ご契約のお手続き

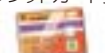
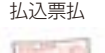
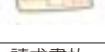
保険料のお支払い方法

ご契約手続き時に現金のご用意は不要。

SUPでは、ご指定いただいた方法により後日、保険料をお支払いいただきますので、ご契約時に現金をご用意いただく必要はありません。



保険料は、以下のようなお支払い方法があります。

主なお支払い方法		払込期日	払込回数	
			分割払※1	一括払
	口座振替	保険料を口座振替によりお支払いいただく方法です。	「ご契約期間の初日」の属する月の翌月の金融機関所定の振替日※2(分割払の場合は、以降毎月※3の振替日)	○
	クレジットカード払	保険料をクレジットカードによりお支払いいただく方法※5です。	「ご契約期間の初日」の属する月の翌月末日(分割払の場合は、以降毎月※3の末日)※6	○
	払込票払	ご契約後、ご契約者に送付する払込票※7にて、損保ジャパン所定のコンビニエンスストアまたはPay-easy(ペイジー)利用可能な金融機関の窓口、ATM、インターネットバンキング、モバイルバンキングを利用して保険料をお支払いいただく方法です。	「ご契約期間の初日」の属する月の翌月末日	×
	請求書払	ご契約後、ご契約者にお渡し、または送付する請求書※7で、銀行振込により保険料をお支払いいただく方法です。	「ご契約期間の初日」の属する月の翌月末日	×

※1 分割払はご契約期間が1年以上の場合に選択できます。なお、ご契約期間が1年の場合は、分割回数は12回となります。

※2 原則26日となります。ただし、26日が休日などにあたる場合は翌営業日となります。また、金融機関によって振替日が異なる場合があります。

※3 ご契約期間が1年超の長期契約の場合で、年払でのご契約いただいたときは、「ご契約期間の初日」の属する月の毎年の応当月とします。

※4 ノンフリート多数割引を適用したご契約、1保険証券の保険料総額が30万円を超えるご契約など一定の条件を満たすご契約の場合は、割増のない大口分割払でのご契約できるケースがあります。

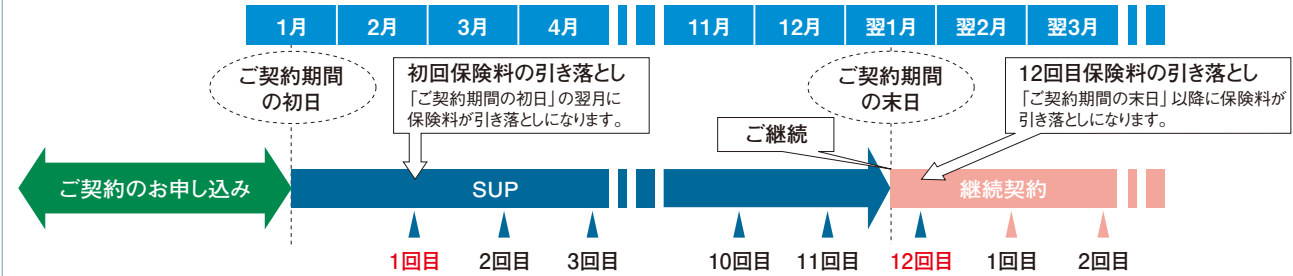
※5 ご契約手続き時にクレジットカード情報をご登録いただいていない場合は、ご契約後にご契約者に送付する登録はがきにより、ご自身でクレジットカード情報をご登録いただく必要があります。なお、登録はがきは保険証券(または保険契約継続証)とは別にお届けします。

※6 クレジットカード会社からお客さまへの請求スケジュールは、クレジットカード会社により異なります。

※7 払込票・請求書は保険証券(または保険契約継続証)とは別にお届けします。

ご注意 1. お客さまの勤務先または所属する団体などを通じて集金する団体扱や集団扱もありますが、ご加入には一定の条件があります。(詳細はP 27)
2. 団体扱・集団扱契約、大口分割払契約、大口分割払(口座振替)契約などは上記とお支払い方法などが異なります。

保険料の引き落としスケジュール(口座振替(分割払) ご契約期間の初日が1月15日の場合)



ご注意 団体扱・集団扱契約、大口分割払(口座振替)契約などは引き落としスケジュールが異なります。

自動車の買い替えによる入替手続きなど、ご契約内容の変更(異動)手続きでも、現金をご用意いただく必要はありません。保険料は、ご指定いただいた方法により後日お支払いいただきます。

ご注意 一部、お取扱いできない場合があります。また、ご契約手続き時のお支払い方法によって、ご契約内容の変更(異動)手続き時にご選択いただけるお支払い方法は異なります。

ご契約時にご注意いただきたいこと

ご契約時にお申し出いただいた内容が事実と相違している場合は、保険契約が解除されたり、保険金をお支払いできなかったりすることがありますのでご注意ください。

ご契約の自動車について	●用途・車種(「自家用」「営業用」などの用途の別、「小型乗用車」「普通乗用車」などの車種の別、最大積載量の別など) ●車名 ●型式 ●初度登録年月(または初度検査年月) ●登録番号 ●車台番号 ●電気自動車、ハイブリッド自動車かどうか ●福祉車両かどうか など	
記名被保険者について	●氏名 ●個人・法人の区分 ●生年月日 など	
その他	●前契約の事故の有無・件数 ●他の保険契約の有無 ●ご契約の自動車の台数 ●過去1年間に保険会社から解除を受けたことがあるかどうか など	

ご契約後にご注意いただきたいこと

ご契約後に、次の事例のようにご契約内容が変更になる場合や、ご契約条件の変更を希望される場合は、取扱代理店または損保ジャパンまでご連絡ください。ご連絡の内容によっては、保険料が変更になることがあります。

自動車の変更※1 新しく自動車を買って替えた。 買い替え前の自動車と買い替え後の自動車の用途・車種が同一グループであるなどの一定の条件のもとで、現在のご契約条件を新しい自動車に引き継ぐことができます。 	車両保険金額の変更※1 新しくカーナビを買って、自動車に取り付けた。 付属品の取り付け、取り外しなどにより、自動車の価額が変わる場合は、車両保険の保険金額の見直しの手続きが必要となります。 
運転者年齢条件の変更※1 息子も免許を取って家の自動車に乗るようになった。 お子さまの年齢がご契約の年齢条件を満たさない場合は、年齢条件の変更のお手続きが必要となります。 	用途・車種、登録番号の変更※2※3 自動車を改造して用途・車種が変わった。 お引越や用途の変更などで登録番号が変わる場合は、お手続きが必要となります。 
記名被保険者の変更※1 自動車を娘に譲り、私は乗らなくなった。 自動車を主に使用される方が変わる場合は、記名被保険者変更のお手続きが必要となります。 	前契約の事故件数の変更※2 契約時に告知した前契約の事故件数に変更があった。 前契約の事故の有無・件数などが変更になった場合は、ご契約に適用しているノンフリート等級が変更となることがありますので、お手続きが必要となります。 
解約 自動車を運転することがなくなり、自動車保険がいらなくなった。 自動車保険を解約される場合は、ご契約の解約手続きが必要となります。 	適用等級の変更 前契約が解除になった。 前契約が解除になった場合など、ご契約に適用しているノンフリート等級が変更となる事実が発生したときは、お手続きが必要となります。 
ご住所の変更 引越をした。 ご住所を変更された場合は、所定のお手続きが必要となります。 	

※1 ご連絡がない場合は、保険金をお支払いできないなどお客さまに不利益が生じることがあります。

※2 これらの事例のように、ご契約時にお申し出いただいた内容に変更が発生する場合で、ご連絡がないときは、ご契約を解除させていただくことがあります。

また、ご契約が解除された場合は、保険金をお支払いできないこともありますのでご注意ください。

※3 変更後の用途・車種などによっては、特約が自動的に付帯または削除されることがあります。

団体扱・集団扱でご契約になる場合

団体扱特約・集団扱特約は、団体・集団などと損保ジャパンの間で集金事務の委託契約を交わしている場合で、ご契約者・記名被保険者・車両所有者がそれぞれ下表のご加入条件に該当するときのみ付帯できます。なお、ご契約後に下表に該当しなくなった場合は、取扱代理店または損保ジャパンまでご連絡ください。



ご加入条件 (団体扱・集団扱の対象となる方)		ご注意	団体扱・集団扱の対象とならない方の例
ご契約者 右記に該当する方 ご本人のみが 対象となります。 (ご家族などは対象外)	団体扱 団体 (企業など) に勤務し、その団体から毎月給与の支払いを受けている方 (ご本人) *	など	・ 団体から給与の支払いを受けていない方 (ご家族、他団体からの出向者、派遣の方など) ・ 団体に勤務していない方 (ご家族、取引業者、下請業者など) ・ 団体に引き続き雇用される期間が1年未満の方 (アルバイト・臨時雇の方など) ・ 【団体の制度で退職者が対象となっていない場合】 団体を退職された方 *
	集団扱 次のいずれかに該当する方 ・ 集団の構成員 (役員・従業員を含みます。) ・ 集団を構成する集団の構成員 (役員・従業員を含みます。) ・ 集団		・ 左記の集団扱の対象となる方の「ご家族」 ・ 集団の構成員でない方 (取引業者など)
記名被保険者 車両所有者 ご家族などの場合は、 ご契約者との続柄に ご注意ください。	次のいずれかに該当する方 ・ ご契約者ご本人 ・ ご契約者の配偶者 ・ ご契約者またはその配偶者の同居のご親族 ・ ご契約者またはその配偶者の別居の扶養親族		・ 別居の結婚しているお子さま ・ 別居の扶養していないご父母 ・ 別居の就職しているお子さま など

※団体によっては、退職者や系列会社に勤務されている方なども対象となる場合があります。
(注) 集団扱契約の場合は、原則として別途集団扱要件ご確認のお願いをしています。

ご契約更新時のサポート

ご契約の更新時には、更新手続きもれをサポート！

一般的なお手続きの場合



自動車保険の更新の時期です！
ありがとうございました！

万が一の場合



最近連絡がつかないな…
あっ！自動車保険の更新いつだったっけ…

でもSUPなら大丈夫！

安心更新サポート 自動セット

長期のお出かけなどで、万が一ご契約の更新手続きをすっかり忘れてしまった場合でも、補償が途切れることのないように、ご契約の自動更新機能がセットされています。

安心更新サポートは、ノンフリート・自家用8車種で記名被保険者が個人、かつご契約期間1年のSUP契約に必ず付帯され、ご契約の更新時から適用されます。

ご注意 ノンフリート等級が1～5等級の契約、明細書付契約など一部対象外のご契約があります。
また、ご契約内容の変更などにより、ご契約期間の途中で安心更新サポートの適用対象外となる場合もあります。

契約更新時の手続きもれをサポート

「安心更新案内 (更新のご案内)」の到着後、万が一ご連絡がとれない場合などは、右表の通知締切日までにお客さまご本人から更新を希望されない旨のお申し出がないかぎり、「安心更新サポート特約」にもとづき更新前契約と同等条件*でご契約を更新させていただきます。

※車両保険の保険金額については、更新時のご契約の自動車と同等の自動車の市場販売価格相当額に見直したうえで更新となります。
また、ご契約の内容により、その他の契約条件も一部変更となる場合があります。

ご契約を更新しない場合は、通知締切日までに取扱代理店または損保ジャパンに更新しない旨を通知していただく必要があります。



通知締切日は、下表のとおりご契約の満期日 (ご契約期間の末日) により異なります。

満期日 (ご契約期間の末日)	通知締切日
毎月1日～15日	満期日前月の10日
毎月16日～末日	満期日前月の25日

もしも事故にあわれたら・・・—ご対応の流れ—

事故にあわれた場合にご注意・ご対応をお願いしたいことです。

1 事故発生



2 負傷者の救護



負傷者の救護が最優先です。負傷者の様子や事故の状況などから緊急の場合は救急車を呼んでください。

路上の危険防止



他の自動車の進行の妨げとならないよう、自動車を安全な場所に移動させ、非常点滅灯 (ハザードランプ) をつける、停止表示機材を置くなどの安全対策を行ってください。

3 警察への事故連絡



ご連絡事項

- いつ・どこで? → 事故の日時と場所
- どのように? → 事故の状況
- 誰が・何を? → 死傷者・損傷物の有無
- どうなった? → けがの程度や損傷状況

ご注意点

警察官の聴取を受ける際のご注意点
あいまいなことを言わず、知っている事実を具体的に伝えてください。

ワンポイント
アドバイス

現場での示談は禁物!!
相手の方から何らかの請求を受けた場合は、必ず「損保ジャパンと相談したうえで、後ほどご連絡します。」とお答えください。

その後は、すみやかに次のいずれかの方法でご連絡ください。

損保ジャパンに
直接電話したい!



事故サポートデスク
☎0120-256-110
24時間365日事故受付・初期対応

いつも来てくれる
代理店に相談したい!



保険証券 (または保険契約継続証) の「ご連絡先」欄をご確認ください。

耳や言葉が不自由な方は
FAXをご利用ください!



保険証券 (または保険契約継続証) の「ご連絡先」欄の取扱代理店または損保ジャパンまでご連絡ください。専用のFAX用紙をご用意しています。

ワンポイント
アドバイス

スムーズに解決するために
【相手の方がけがをしている場合】 お見舞いをするなど、誠意をもって対応してください。
【事故にあった自動車を修理する場合】 必ず事前に損保ジャパンへご相談ください。

(注) けがをされたときなどは、自動車保険以外の保険でお支払いの対象となる可能性がありますので、当社・他社を問わず、ご加入の保険証券などをご確認ください。

SUPの主な補償内容

— お支払いする保険金および費用保険金のご説明 —

相手への賠償	
基本項目・特約	補償内容
対人賠償責任保険	ご契約の自動車を運転中の事故などにより、他人の生命または身体を害した場合に、法律上の賠償責任を負担することによる損害に対して保険金額を限度に保険金をお支払いします。ただし、自賠責保険などで支払われる金額を超過した部分にかぎります。
	臨時費用保険金 保険金額とは別枠で、事故の相手の方が死亡された場合に15万円、3日以上入院された場合に3万円を臨時費用保険金としてお支払いします。
対物賠償責任保険	ご契約の自動車を運転中の事故などにより、他人の自動車や物を壊した場合に、法律上の賠償責任を負担することによる損害に対して保険金額を限度に保険金をお支払いします。 (注) 保険金額が10億円を超える場合、航空機の損壊や、ご契約の自動車または被けん引自動車に業務として積載中の危険物の火災、爆発または漏えいに起因する事故は、10億円が限度となります。
対物全損時修理差額費用特約	対物事故で相手の自動車の修理費が時価額を超え、被保険者がその差額を負担した場合に、被保険者が実際に負担した差額を保険金としてお支払いする特約です。ただし、修理費と時価額の差額部分に被保険者の過失割合を乗じた額または50万円のいずれか低い額を限度とします。

ご自身・人の補償

基本項目・特約		補償内容																																																																																																																																																																																																										
人身傷害補償保険		被保険者※1が、ご契約の自動車または他の自動車※2に乗車中や歩行中などの、自動車事故などによって死亡したり、身体に後遺障害または傷害を被ったりした場合に、損保ジャパンが定めた算定基準にもとづいて算出した損害額を保険金としてお支払いします。 保険金額を1名ごとの支払限度額※3とし、相手自動車の自賠責保険または賠償義務者から既に取得した損害賠償金などを差し引いた額をお支払いします。 ※1 被保険者は以下のとおりです。 ① 記名被保険者 ② ①の配偶者 ③ ①または②の同居の親族 ④ ①または②の別居の未婚の子 ⑤ ご契約の自動車に搭乗中の方 ⑥ ご契約の自動車の自賠責上の保有者 ⑦ ご契約の自動車の自賠責上の運転者 ※2 「他の自動車」には次の自動車は含まれません。 ・次の①から③に該当する方が所有または主に使用する自動車 ① 記名被保険者、② ①の配偶者、③ ①または②の同居の親族 ・ご契約の自動車の用途・車種に応じて、右表の用途・車種の自動車 ※3 相手自動車が無保険自動車である場合は、相手の方より賠償されるべき損害については、保険金額にかかわらず支払保険金の限度額を無制限とします。(ただし、人身傷害補償保険の支払保険金の合計額は、損害額を限度とします。) 所定の重い後遺障害を被った場合で、かつ介護が必要と認められるときは、保険金額の2倍(ただし、保険金額無制限の場合は無制限)を支払限度額とします。																																																																																																																																																																																																										
		<table><tr><td>ご契約の自動車</td><td>他の自動車に含まれない自動車</td></tr><tr><td>二輪自動車</td><td>原動機付自転車</td></tr><tr><td>原動機付自転車</td><td>二輪自動車</td></tr><tr><td>上記以外</td><td>原動機付自転車・二輪自動車</td></tr></table>		ご契約の自動車	他の自動車に含まれない自動車	二輪自動車	原動機付自転車	原動機付自転車	二輪自動車	上記以外	原動機付自転車・二輪自動車																																																																																																																																																																																																	
		ご契約の自動車	他の自動車に含まれない自動車																																																																																																																																																																																																									
		二輪自動車	原動機付自転車																																																																																																																																																																																																									
		原動機付自転車	二輪自動車																																																																																																																																																																																																									
上記以外	原動機付自転車・二輪自動車																																																																																																																																																																																																											
※2 「他の自動車」には次の自動車は含まれません。 ・次の①から③に該当する方が所有または主に使用する自動車 ① 記名被保険者、② ①の配偶者、③ ①または②の同居の親族 ・ご契約の自動車の用途・車種に応じて、右表の用途・車種の自動車																																																																																																																																																																																																												
※3 相手自動車が無保険自動車である場合は、相手の方より賠償されるべき損害については、保険金額にかかわらず支払保険金の限度額を無制限とします。(ただし、人身傷害補償保険の支払保険金の合計額は、損害額を限度とします。)																																																																																																																																																																																																												
所定の重い後遺障害を被った場合で、かつ介護が必要と認められるときは、保険金額の2倍(ただし、保険金額無制限の場合は無制限)を支払限度額とします。																																																																																																																																																																																																												
人身契約自動車搭乗中のみ特約 記名被保険者が法人のご契約に必ず付帯されます。		上記の人身傷害補償保険の被保険者のうち①～⑤の被保険者については、人身傷害補償保険の支払対象となる事故をご契約の自動車に搭乗中の事故に限定して補償します。 (注) 記名被保険者が個人のご契約にはご希望により付帯できます。																																																																																																																																																																																																										
搭乗者傷害特約		ご契約の自動車に搭乗中の方が、自動車事故により事故発生日から180日以内に死亡したり、後遺障害を被ったりした場合、または入院された場合(事故発生日から180日以内の入院にかぎります。)に保険金をお支払いします。																																																																																																																																																																																																										
		死亡保険金 1名につき保険金額の全額をお支払いします。																																																																																																																																																																																																										
		後遺障害保険金 1名につき後遺障害等級の別により保険金額の4～100%の額をお支払いします。																																																																																																																																																																																																										
		重度後遺障害保険金 被保険者が所定の重い後遺障害を被った場合で、かつ介護が必要と認められるときは、重度後遺障害保険金として1名につき後遺障害保険金の60% (600万円限度)をお支払いします。																																																																																																																																																																																																										
医療保険金	医療保険金 以下の保険金をお支払いします。 ①入院給付金…入院日数が5日以上の場合に、傷害の部位・症状に応じて損保ジャパンが定める入院給付金支払額基準に該当する金額 ②治療給付金…医師の治療を開始した場合に、1事故につき1万円																																																																																																																																																																																																											
	入院給付金支払額基準 (単位:万円) <table><tr><th rowspan="2">部位 症状</th><th>頭部</th><th>の眼および顔面部</th><th>眼</th><th>歯</th><th>顎</th><th>胸部</th><th>腹部</th><th>背部</th><th>ま</th><th>上</th><th>手</th><th>手</th><th>下</th><th>足</th><th>足</th><th>全</th></tr><tr><th>部</th><th>部</th><th>部</th><th>部</th><th>部</th><th>部</th><th>部</th><th>部</th><th>た</th><th>手</th><th>指</th><th>指</th><th>指</th><th>指</th><th>指</th><th>身(注)</th></tr><tr><td>打撲、擦過傷、挫傷または捻挫</td><td>5</td><td>5</td><td>—</td><td>—</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td></tr><tr><td>挫創または挫減創</td><td>15</td><td>5</td><td>—</td><td>—</td><td>5</td><td>5</td><td>10</td><td>10</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>35</td></tr><tr><td>筋の損傷もしくは断裂または腱の損傷もしくは断裂</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>15</td><td>15</td><td>15</td><td>30</td><td>30</td><td>30</td><td>30</td><td>30</td><td>10</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>骨折または脱臼</td><td>60</td><td>25</td><td>—</td><td>—</td><td>80</td><td>30</td><td>60</td><td>30</td><td>10</td><td>45</td><td>15</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>欠損または切断</td><td>—</td><td>15</td><td>—</td><td>5</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>40</td><td>20</td><td>55</td><td>30</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>頭蓋内の内出血もしくは血腫(皮下をのぞく)または眼球の内出血もしくは血腫(皮下をのぞく)</td><td>75</td><td>—</td><td>20</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>神経の損傷または断裂</td><td>95</td><td>25</td><td>50</td><td>—</td><td>100</td><td>—</td><td>70</td><td>30</td><td>30</td><td>30</td><td>10</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>臓器の損傷もしくは破裂または眼球の損傷もしくは破裂</td><td>—</td><td>—</td><td>50</td><td>—</td><td>—</td><td>85</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>熱傷</td><td>5</td><td>5</td><td>—</td><td>—</td><td>5</td><td>10</td><td>10</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>35</td></tr><tr><td>その他</td><td>10</td><td>5</td><td>5</td><td>5</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td><td>10</td><td>5</td><td>10</td><td>5</td><td>10</td><td>5</td><td>10</td><td>5</td><td>15</td></tr></table>		部位 症状	頭部	の眼および顔面部	眼	歯	顎	胸部	腹部	背部	ま	上	手	手	下	足	足	全	部	部	部	部	部	部	部	部	た	手	指	指	指	指	指	身(注)	打撲、擦過傷、挫傷または捻挫	5	5	—	—	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	挫創または挫減創	15	5	—	—	5	5	10	10	5	5	5	5	5	5	5	35	筋の損傷もしくは断裂または腱の損傷もしくは断裂	—	—	—	—	15	15	15	30	30	30	30	30	10	—	—	—	骨折または脱臼	60	25	—	—	80	30	60	30	10	45	15	—	—	—	—	—	欠損または切断	—	15	—	5	—	—	—	40	20	55	30	—	—	—	—	—	頭蓋内の内出血もしくは血腫(皮下をのぞく)または眼球の内出血もしくは血腫(皮下をのぞく)	75	—	20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	神経の損傷または断裂	95	25	50	—	100	—	70	30	30	30	10	—	—	—	—	—	臓器の損傷もしくは破裂または眼球の損傷もしくは破裂	—	—	50	—	—	85	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	熱傷	5	5	—	—	5	10	10	5	5	5	5	5	5	5	5	35	その他	10	5	5	5	10	10	10	10	5	10	5	10	5	10	5
部位 症状	頭部	の眼および顔面部		眼	歯	顎	胸部	腹部	背部	ま	上	手	手	下	足	足	全																																																																																																																																																																																											
	部	部	部	部	部	部	部	部	た	手	指	指	指	指	指	身(注)																																																																																																																																																																																												
打撲、擦過傷、挫傷または捻挫	5	5	—	—	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5																																																																																																																																																																																												
挫創または挫減創	15	5	—	—	5	5	10	10	5	5	5	5	5	5	5	35																																																																																																																																																																																												
筋の損傷もしくは断裂または腱の損傷もしくは断裂	—	—	—	—	15	15	15	30	30	30	30	30	10	—	—	—																																																																																																																																																																																												
骨折または脱臼	60	25	—	—	80	30	60	30	10	45	15	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																												
欠損または切断	—	15	—	5	—	—	—	40	20	55	30	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																												
頭蓋内の内出血もしくは血腫(皮下をのぞく)または眼球の内出血もしくは血腫(皮下をのぞく)	75	—	20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																												
神経の損傷または断裂	95	25	50	—	100	—	70	30	30	30	10	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																												
臓器の損傷もしくは破裂または眼球の損傷もしくは破裂	—	—	50	—	—	85	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																												
熱傷	5	5	—	—	5	10	10	5	5	5	5	5	5	5	5	35																																																																																																																																																																																												
その他	10	5	5	5	10	10	10	10	5	10	5	10	5	10	5	15																																																																																																																																																																																												

基本項目・特約	補償内容
医療保険金	日額払 医療保険金 事故の日からその日を含めて180日以内の期間において、医師の治療を必要としない程度になおった日までの治療日数に対し、あらかじめ定めた入院保険金日額・通院保険金日額をお支払いします。ただし、通院治療日数は90日を限度とします。
	医療保険金なし 医療保険金をお支払いしません。
部位・症状別定額払 医療保険金倍額特約	搭乗者傷害特約(部位・症状別定額払)の医療保険金(入院給付金・治療給付金)を倍額にしてお支払いする特約です。
無保険車傷害特約 所定の条件を満たすご契約に必ず付帯されます。	被保険者が無保険車との事故で死亡したり、後遺障害を被ったりした場合で、賠償義務者の支払能力がないなどの理由で十分な損害賠償を受けられないときに保険金をお支払いします。 ●対人賠償責任保険の保険金額が1名ごとの支払限度額となります。ただし、相手自動車に対人賠償責任保険が適用されているとき、または他の無保険車傷害特約の付帯があるときは、それらの保険金額のうちいずれか高い額をご契約の自動車の保険金額から差し引いた額を限度とします。 (注) 人身傷害補償保険が適用されているご契約には、この特約は付帯できません。
自損事故傷害特約 所定の条件を満たすご契約に必ず付帯されます。	電柱との接触や崖からの転落などの自損事故により、保有者・運転者・搭乗者が死傷され、その損害について自賠責保険からお支払いを受けられない場合に保険金をお支払いします。 ●死亡保険金 ……1名につき1,500万円 ●後遺障害保険金 …1名につき50～1,800万円 ●医療保険金 ……医師の治療を必要としない程度になおった日までの治療日数に対し、1名につき治療日数1日あたり入院の場合6,000円、通院の場合4,000円。ただし1回の事故につき1名100万円を限度とし、保険金額とは別枠でお支払いします。 ●所定の重い後遺障害を被った場合で、かつ介護が必要と認められるときは、重度後遺障害保険金として1名につき200万円をお支払いします。 (注) 人身傷害補償保険が適用されているご契約には、この特約は付帯できません。

ご自身・お車・物の補償

基本項目・特約	補償内容
車両保険	車両保険金 【車両価額協定特約を付帯した場合】 ●全損の場合(修理できない場合または修理費が協定保険価額以上となる場合) ご契約時にお決めいただいた自動車の協定保険価額(自動車の時価額)をお支払いします。ただし、協定保険価額が保険価額(時価額)を著しく超過した場合は、時価額をお支払いします。 ●分損の場合(全損以外の場合) 自動車の損害額から自己負担額(免責金額)を差し引いた金額を保険金額を限度にお支払いします。 ●保険契約者または被保険者が、所定の費用(応急処置費用、運搬費用または引取費用)を支出した場合は、その費用の実費を保険金額とは別枠でお支払いします。(保険金額の10%または15万円のいずれか高い額を限度とします。) 【車両価額協定特約を付帯しない場合】 ●全損の場合(修理できない場合または修理費が事故時の時価額以上となる場合) 保険金額を限度としてその時の時価額でお支払いします。 ●分損の場合(全損以外の場合) 自動車の損害額から自己負担額(免責金額)を差し引いた金額をお支払いします。ただし、保険金額が事故時の時価額よりも低い場合は、損害額から自己負担額(免責金額)を差し引いた金額に、保険金額の時価額に対する割合を乗じた額をお支払いします。 ●保険契約者または被保険者が、所定の費用(応急処置費用、運搬費用または引取費用)を支出した場合は、その費用の実費を保険金額とは別枠でお支払いします。(保険金額の10%または15万円のいずれか高い額を限度とします。)
	臨時費用保険金 車両価額協定特約を付帯している場合で全損のときは、保険金額とは別枠で協定保険価額の10%(20万円限度)をお支払いします。
車両価額協定特約 所定の条件を満たす車両保険契約に必ず付帯されます。	ご契約の自動車のご契約時における市場販売価格相当額を車両保険金額として定めることで、事故時の時価額にかかわらず、車両保険金額を限度に保険金をお支払いする特約です。また、全損の場合は、保険金額の10%の額(20万円限度)を臨時費用保険金としてお支払いします。 (注) 自家用8車種で車両保険を適用したご契約に必ず付帯されます。なお、二輪自動車や原動機付自転車などを除く自家用8車種以外のご契約にはご希望により付帯できます。
宿泊・移動費用特約 所定の条件を満たす車両保険契約に必ず付帯されます。	ご契約の自動車が事故により走行不能となり、かつレッカー車などで運搬された場合(車両保険の保険金の支払対象となる場合にかぎります。)に負担した所定の宿泊・移動費用をお支払いする特約です。 ●宿泊費用の支払限度額 1事故1被保険者につき1万円 ●移動費用の支払限度額 1事故1被保険者につき2万円 (注1) ノンフリート・自家用8車種で車両保険(リースカーの車両費用保険特約を含みます。)を適用したご契約に必ず付帯されます。ただし、レンタカーもしくは教習用自動車の場合、フリート契約の場合または車両危険限定特約(A)が付帯されるご契約で車対車衝突危険限定特約が付帯されない場合は除きます。 (注2) 故障による走行不能はこの特約の対象外です。
車両新価特約	ご契約の自動車が全損(修理できない場合または修理費が協定保険価額以上となる場合)または修理費が新車価格相当額の50%以上となった場合で、自動車を再取得されたときに、ご契約時にお決めいただいた新車価格相当額を限度に代替自動車取得金額を保険金としてお支払いします。また、自動車を再取得されたときは、新車価格相当額の15%(50万円限度)を再取得時諸費用保険金としてお支払いします。 (注1) 盗難による損害はこの特約の対象外です。 (注2) リースカー、並行輸入車を対象とするご契約には、この特約は付帯できません。
車両全損修理時特約	ご契約の自動車が全損(修理費が協定保険価額以上となる場合)になり、実際に修理された場合は、協定保険価額に50万円を加えた額を限度として保険金(修理費)をお支払いする特約です。
事故時代車費用特約	事故によりご契約の自動車に損害が生じた場合(車両保険の保険金の支払対象となる場合にかぎります。)(注)、修理などで自動車を使用できない期間など、所定の支払対象期間※に負担したレンタカー費用を、保険証券記載の支払限度日額を限度にお支払いする特約です。 ※「所定の支払対象期間」とは、事故日から次のいずれか早い日までの期間をいいます。 (1) 事故日からその日を含めて30日後の日 (2) ご契約の自動車の代替自動車を新たに取得された日 (3) ご契約の自動車が修理完了後、手元に戻った日
車対車衝突危険限定特約	車両保険の支払対象となる事故で、ご契約の自動車が相手自動車との衝突・接触によって損害を被り、相手自動車とその運転者または所有者が確認された場合の事故に限定する特約です。
車両危険限定特約(A)	車両保険の支払対象となる事故で、火災・爆発・盗難・台風・洪水・いたずら・飛び石などの特約に定められた事故に限定する特約です。
車対車自己負担なし特約	車両保険の自己負担額を5万円に設定したご契約の場合でも、相手自動車との衝突・接触事故(相手自動車の確認が条件となります。)(注)により車両保険金をお支払いするときは、自己負担額をなしとする特約です。

その他の補償

特約	補償内容						
他車運転特約 所定の条件を満たすご契約に必ず付帯されます。	被保険者（記名被保険者またはそのご家族など）が借用中の自動車を運転中の事故（対人・対物・車両・自損）について、借用中の自動車をご契約の自動車とみなして、ご契約の自動車の契約内容に従い、保険金をお支払いする特約です。 （注1）「借用中の自動車」には、以下の自動車は含まれません。 ・次の①から③に該当する方が所有または主に使用する自動車 ① 記名被保険者（個人被保険者を設定している場合は個人被保険者）、② ①の配偶者、③ ①または②の同居の親族 ・自家用8車種以外の自動車 （注2）借用中の自動車の車両事故は、ご契約の自動車に車両保険の適用がある場合のみ、対物賠償保険金としてお支払いします。 ただし、借用中の自動車を運転中で、ご契約の車両保険で支払対象となる場合など、一定の条件を満たす場合にかぎります。 （注3）借用中の自動車の保険に優先してお支払いすることができます。						
弁護士費用特約	被保険者（記名被保険者またはそのご家族、ご契約の自動車に搭乗中の方など）が次のいずれかの被害事故にあり、賠償義務者（被保険者に対し、被害事故に関する法律上の損害賠償責任を負担する方）に対する損害賠償請求について弁護士・司法書士・行政書士・裁判所または斡旋もしくは仲裁を行う所定の機関に委任または相談を行った場合に負担する費用に対して保険金をお支払いします。ただし損保ジャパンの同意を得て支出した費用にかぎります。 ① 相手自動車との事故により、被保険者が死傷すること、または被保険者の財物に損害が生じること。 ② ①のほか、自動車搭乗中の事故により、被保険者が死傷すること、または被保険者の財物に損害が生じること。 ③ ①または②のほか、ご契約の自動車または被保険者が所有する他の自動車に損害が生じること。 ●業務に使用する財物の被害は対象外です。ただし、ご契約の自動車の被害は対象となります。 ●1回の被害事故につき、被保険者1名あたり300万円（法律相談費用は別枠で10万円）を限度としてお支払いします。						
個人賠償責任特約	被保険者（記名被保険者またはそのご家族）の日常生活における偶然な事故で、他人を死傷させたり他人の財物に損害を与えたりして、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害に対して保険金をお支払いします。 保険金額は無制限、自己負担額（免責金額）はありません。（示談交渉サービス付）						
車両積載動産特約	盗難や偶然な事故などにより、ご契約の自動車に損害が生じ、その事故などによって自動車の車室内・トランク内などに積載中の動産に生じた損害に対して、1事故につき30万円を限度に保険金をお支払いします。自己負担額（免責金額）はありません。盗難の場合は、ご契約の自動車本体の盗難（ご契約の自動車の一部分のみの盗難を除きます。）と同時に発生したときにかぎり補償の対象となります。車上狙いなど積載中の動産のみ盗難にあわれた場合は補償の対象外です。						
その他特約	被保険者（記名被保険者またはそのご家族）が原動機付自転車（総排気量125cc以下）を運転中の事故などにより負担する法律上の賠償責任および原動機付自転車に搭乗中に生じたけがによる損害に対して、保険金をお支払いします。 ●運転者年齢条件特約・運転者限定特約を付帯しているご契約であっても、この特約に定める補償は運転者年齢条件および限定された運転者の範囲にかかわらず補償されます。 ●対象となるバイクは総排気量が125cc以下（または定格出力が1.00kw以下）の二輪自動車および総排気量が50cc以下（または定格出力が0.60kw以下）の三輪以上の自動車（借りたバイクも含みます。）です。なお、総排気量が50cc超125cc以下（または定格出力が0.60kw超1.00kw以下）の側車付二輪自動車は補償の対象外です。 ●被保険者は以下のとおりです。 ① 記名被保険者 ③ ①または②の同居の親族 ② ①の配偶者 ④ ①または②の別居の未婚の子 ●補償内容：ご契約にあたっては、以下のいずれかのタイプをお選びいただきます。 ○ファミリーバイク特約（人身）では対人・対物賠償事故、人身傷害事故のみ補償されます。 ○ファミリーバイク特約（自損）では対人・対物賠償事故、自損事故傷害※のみ補償されます。 ※電柱との接触や崖からの転落などの自損事故により、保有者・運転者・搭乗者が死傷され、その損害について自賠償保険からお支払いを受けられない場合をいいます。 自損事故傷害でお支払いする保険金は以下のとおりです。 ●死亡保険金……………1名につき1,500万円 ●後遺障害保険金…1名につき50～1,800万円 ●医療保険金……………医師の治療を必要としない程度になおった日までの治療日数に対し、1名につき治療日数1日あたり入院の場合6,000円、通院の場合4,000円。ただし1回の事故につき1名100万円を限度とし、保険金額とは別枠でお支払いします。 ●所定の重い後遺障害を被った場合で、かつ介護が必要と認められるときは、重度後遺障害保険金として1名につき200万円をお支払いします。						
ファミリーバイク特約（人身） ファミリーバイク特約（自損）							
等級プロテクト特約	ご契約期間中の1回目の等級ダウンの対象となる事故については等級すえおき事故として取り扱う特約です。 事故が1回であれば損保ジャパンと締結する継続後のご契約に継続前のご契約と同じ等級が適用されます。						
契約自動車の入替自動補償特約 所定の条件を満たすご契約に必ず付帯されます。	ご契約の自動車を手放され、新たに自動車（車両入替の対象の自動車にかぎります。）を取得されて、入替のお手続きをお忘れになった場合は、取得された日の翌日から30日以内に ご契約の自動車との入替の通知を行い当社が受領したときにかぎり、その間の事故を補償する特約です。						
安心更新サポート特約 所定の条件を満たすご契約に必ず付帯されます。	所定の通知締切日※までに当社またはお客さまご本人のいずれか一方から安心更新サポート特約を適用しない旨の意思表示がないかぎり、一定の条件にもとづき保険契約を更新する特約です。 ※通知締切日は右表のとおりです。 （注）ノンフリート等級が1～5等級の契約、フリート契約など、一部対象外となるご契約があります。 <table><tr><th>満期日（ご契約期間の末日）</th><th>通知締切日</th></tr><tr><td>毎月1日～15日</td><td>満期日前月の10日</td></tr><tr><td>毎月16日～末日</td><td>満期日前月の25日</td></tr></table>	満期日（ご契約期間の末日）	通知締切日	毎月1日～15日	満期日前月の10日	毎月16日～末日	満期日前月の25日
満期日（ご契約期間の末日）	通知締切日						
毎月1日～15日	満期日前月の10日						
毎月16日～末日	満期日前月の25日						
継続うっかり特約 所定の条件を満たすご契約に必ず付帯されます。	お客さまの事情によらない理由により継続手続きがなされていない場合など、一定の条件を満たしていれば、ご契約期間の末日の翌日から30日以内にお手続きいただくことにより、ご契約期間の末日と同等の内容で継続されたものとしてご契約いただける特約です。 （注1）安心更新サポート特約が優先して適用されます。 （注2）原則としてご契約期間が1年以上のノンフリート契約に必ず付帯されます。						

事業者向けの補償

特 約	補償内容	
その他 特約	休車費用特約	事故により、ご契約の自動車を修理のために入庫する場合や代替自動車を取得する場合（車両保険金が支払われる場合にかぎります。）など、ご契約の自動車を使用できない期間の休車損害に対して定額で保険金をお支払いする特約です。 （注）保険金の支払対象日数は、実修理期間ではなく、修理工賃額をベースとしたこの特約に定める日数となります。
	受託貨物賠償責任特約	ご契約の自動車に積載中の受託貨物が、運送中の火災・爆発またはご契約の自動車の衝突・接触・墜落・転覆を原因として損傷したことにより、運送業者が荷主に対して負担する賠償損害に対して保険金をお支払いする特約です。 ●1事故につき、500万円を限度として、貨物の損害額に対して保険金をお支払いします。自己負担額（免責金額）は7万円です。

特 約			補償内容
その他 特約	強盗被害事故ハック	搭乗中の犯罪被害傷害特約	記名被保険者やその従業員などが業務のためにご契約の自動車に搭乗中または一時的に自動車から離れている間に、犯罪行為によって傷害を被った場合に保険金をお支払いする特約です。 ●1回の事故につき、被保険者1名あたり次の金額をお支払いします。 ・死亡した場合 1,000万円 ・5日以上入院した場合 10万円
		積載中の売上金盗難特約	記名被保険者やその従業員などが業務のためにご契約の自動車に搭乗中または一時的に自動車から離れている間に、ご契約の自動車に積載中または記名被保険者やその従業員などが所持する売上金などが盗難された場合に被る損害に対して保険金をお支払いする特約です。 ●1回の事故につき、10万円を限度としてお支払いします。 （注1）ご契約の自動車の保管場所以外の場所で使用中に発生し、警察に届け出た事故にかぎります。 （注2）従業員の通貨・小切手を含みません。
	個人情報対策費用特約		ご契約の自動車に積載中の財物の盗難により、その財物に記録または記載されていた個人情報の漏えいした場合の謝罪広告や謝罪のための物品購入などの費用を負担することによって被る損害に対して保険金をお支払いする特約です。 ●1回の事故につき、100万円を限度としてお支払いします。
	安全運転教育費用特約		ご契約の自動車を運転し、対人事故または対物事故を起こした従業員などの安全運転教育費用を企業が負担することによって被る損害に対して保険金をお支払いします。 ●1事故につき、1回の安全運転教育費用のみを対象とし、かつ2万円を限度に実費をお支払いします。 （注）事故発生日から1年以内に安全運転教育を受けさせた場合にかぎります。
	リースカーの車両費用保険特約		ご契約のリースカーに生じた盗難や偶然な事故によって、リースカーの借主が被る損害（修理費やリース契約中途解約費用）に対して保険金をお支払いする特約です。 〔一般条件〕 ご契約のリースカーが盗難または衝突・接触・火災・爆発・台風・洪水・いたずら・飛び石などの偶然な事故によって損害を被った場合に保険金をお支払いします。 〔車対車＋A〕 ご契約のリースカーが相手自動車（ご契約の自動車と所有者が異なる場合にかぎります。）との衝突・接触によって損害を被り、相手自動車とその運転者または所有者が確認された場合、および火災・爆発・盗難・台風・洪水・いたずら・飛び石などによって損害を被った場合にかぎり保険金をお支払いします。
	臨時代替自動車特約 所定の条件を満たすご契約に 必ず付帯されます。		ご契約の自動車の整備・修理・点検中に臨時に借り受けた自動車をご契約の自動車とみなして対人賠償責任保険、対物賠償責任保険、人身傷害補償保険、搭乗者傷害特約などの保険金をお支払いする特約です。 （注1）「臨時に借り受けた自動車」には、ご契約の自動車の所有者、記名被保険者または記名被保険者の役員・使用人が所有する自動車は含まれません。 （注2）臨時に借り受けた自動車の車両事故は、ご契約の自動車に車両保険の適用がある場合のみ、対物賠償保険金としてお支払いします。ただし、臨時に借り受けた自動車を運転中で、ご契約の車両保険で支払対象となる場合など、一定の条件を満たす場合にかぎります。 （注3）借用中の自動車の保険に優先してお支払いすることができます。

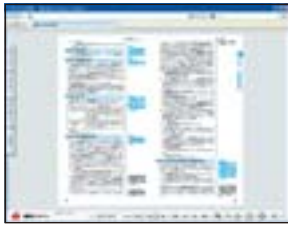
- 「1名につき」とは、お支払対象者（被害者）それぞれに対する保険金額であることを意味します。
- 「1事故につき」とは、事故1回ごとそれぞれに対する保険金額であることを意味します。

損保ジャパンのWebサービス

損保ジャパンホームページからアクセスしてください。<http://www.sompo-japan.co.jp>

Web約款

損保ジャパンホームページのトップページにある「Web約款」ボタンから約款を閲覧いただけます。
【Web約款イメージ】



（注）実際の画面は変更となる場合があります。

みんなで楽しく交通安全を学ぼう!

クルマのあんぜん教室

インターネットで毎日の交通安全を考えるサイトです。交通安全のための運転適性検査ゲームやアニメーションなどお子さまからベテランドライバーまでだれでもご利用いただけます。

法人のお客さまに

事故防止倶楽部

企業の自動車事故防止活動をサポートする、お客さま専用のサービスです。安全運転管理体制チェック「RM診断25」や「WEB危険予測診断」など豊富なメニューをご用意しています。損保ジャパンホームページ「法人のお客さま」コーナーからアクセスしてください。
（注）ログインはお客さまの自動車保険証券番号を入力してください。

個人のお客さま専用のインターネットサービス

登録無料

マイページからアクセスしてください。ご登録いただくと、インターネット上で各種サービスをご利用いただけます。一ご利用いただけるサービスー◆ご契約内容の照会◆各種変更手続き（住所変更、ご契約自動車の入替など）◆事故対応状況の照会 など
（注）マイページの各種機能は、ご契約内容によっては一部ご利用いただけない場合があります。

31

32

SUPの主な補償内容／損保ジャパンのWebサービス

ロードアシスタンス(スーパー安心サポート)

ロードアシスタンス対象となるご契約

ご契約の自動車が自家用8車種 ^{※1} で「車両保険 ^{※2} 」を適用しているご契約	左記以外のご契約
○	×

※1 「自家用8車種」とは、用途・車種が「自家用普通乗用車」、「自家用小型乗用車」、「自家用軽四輪乗用車」、「自家用小型貨物車」、「自家用軽四輪貨物車」、「自家用普通貨物車（最大積載量0.5トン以下）」、「自家用普通貨物車（最大積載量0.5トン超2トン以下）」または「特種用途自動車（キャンピング車）」である自動車をいいます。
※2 リースカーの車両費用保険特約を含みます。



ご契約の自動車が、事故・故障で自力走行できなくなった場合^{※3}、JAF・業者などへ連絡する前にロードアシスタンス専用デスクにご連絡ください。ロードアシスタンス業者にお取り次ぎし、レッカーけん引や30分程度の応急対応などを手配します。



ロードアシスタンス専用デスク ロードアシスタンスのご利用時は、JAF・業者などへ連絡する前に必ず下記フリーダイヤルまでご連絡ください。

- 24時間365日ご利用いただけます。
- 携帯電話・PHSなどからもご利用いただけます。
- ロードアシスタンス専用デスクのご連絡先は

保険証券(または保険契約継続証)に添付していますアシスタンスカードでもご確認いただけます。

365日 110番
0120-365-110

レッカー（最寄り搬入先まで） 	事故や故障により自力走行できなくなった場合※3に、現場に急行し、最寄りの搬入先まで自動車をレッカーけん引します。 ■無料となるレッカーけん引距離 <table><tr><td>JAF会員</td><td>最長45km 事故・故障の現場から45km以内に搬入先がない場合にかぎり、45kmを超える最寄り搬入先までの費用も対象になります。</td></tr><tr><td>JAF会員以外</td><td>最長30km</td></tr></table>	JAF会員	最長45km 事故・故障の現場から45km以内に搬入先がない場合にかぎり、45kmを超える最寄り搬入先までの費用も対象になります。	JAF会員以外	最長30km
JAF会員	最長45km 事故・故障の現場から45km以内に搬入先がない場合にかぎり、45kmを超える最寄り搬入先までの費用も対象になります。				
JAF会員以外	最長30km				
応急対応（30分程度） 	故障やトラブルにより自力走行できなくなった場合※3に、現場に急行し、現場にて30分程度で完了する応急対応を行います。 主な事例 <table><tr><td>バッテリー上がり時のジャンピング （ケーブルをつないでエンジンをスタートさせます。）</td></tr><tr><td>キー閉じこみ時の鍵開け （イモビライザーキーなどセキュリティ装置付車両では、サービスのご提供ができない場合があります。）</td></tr><tr><td>パンク時のスペアタイヤ交換</td></tr><tr><td>溝に落輪した場合の引き上げ作業</td></tr></table>	バッテリー上がり時のジャンピング （ケーブルをつないでエンジンをスタートさせます。）	キー閉じこみ時の鍵開け （イモビライザーキーなどセキュリティ装置付車両では、サービスのご提供ができない場合があります。）	パンク時のスペアタイヤ交換	溝に落輪した場合の引き上げ作業
バッテリー上がり時のジャンピング （ケーブルをつないでエンジンをスタートさせます。）					
キー閉じこみ時の鍵開け （イモビライザーキーなどセキュリティ装置付車両では、サービスのご提供ができない場合があります。）					
パンク時のスペアタイヤ交換					
溝に落輪した場合の引き上げ作業					
燃料切れ時の給油 	燃料切れで走行できなくなった場合に、燃料をお届けします。 最大10リットルまで無料 ご注意 1. 1保険年度につき1回かぎり対象となります。 2. 自宅駐車場および同等と判断できる保管場所での燃料切れは対象となりません。				

※3「自力走行できなくなった場合」とは、事故・故障で動かない、もしくは道路交通法上運転してはいけない状態をいいます。

- ロードアシスタンス専用デスクにご連絡いただいた場合は、ご契約内容の確認を実施のうえ、ロードアシスタンスをキャッシュレスにてご利用いただけます。
- ロードアシスタンスの内容を超過または対象外の作業が発生した場合は、後日、超過分の費用についてお客さまにご請求させていただきます。

ロードアシスタンスの対象とならない場合

- 専用デスクに事前のご連絡なしにご自身でロードアシスタンス業者を手配された場合
- 故意による事故・故障の場合
- 違法改造車、無免許運転、飲酒運転など法令に違反している場合
- 道路交通法第65条第1項に定める酒気を帯びた状態もしくは、麻薬などの影響により正常な運転ができない状態である場合
- 地震・噴火・津波などの天災に起因する場合
- 戦争・暴動危険・原子力などに起因する場合
- レース・ラリーまたはこれに類似するモータースポーツなど使用方法が通常の自動車走行と異なる場合
- 車検切れ、廃車目的、けん引不能な構造の車両の場合
- 大事故、転落など保有する装備で作業が困難な場合
- 自宅駐車場および同等と判断できる保管場所での燃料切れ
- チェーン脱着作業や積雪による走行困難など故障ではない場合(JAF会員は対象です。ただし、JAFが作業をした場合にかぎりです。)
- 雪道、泥道、砂浜などにおけるタイヤのスリップやスタックなど単に走行が困難な場合(JAF会員は対象です。ただし、JAFが作業をした場合にかぎりです。)
- 部品代(鍵の再作成費用を含みます。)、消耗品代、事故・故障以外での点検費用、現場の清掃費用、JAF入会金・年会費など
- クレーン(車載クレーンを含みます。))を使用した作業などの特殊作業費用
- 修理工場から他の場所(別の修理工場など)へのレッカーけん引作業
- パンク修理の作業費用(出動費などの基本料金はロードアシスタンスの対象です。なお、JAF会員の場合でJAFが作業をした場合は対象となります。)

ご利用にあたって(ご注意)

- ロードアシスタンスが必要な場合は、JAF・業者などへ連絡する前に必ずロードアシスタンス専用デスクにご連絡ください。
- ロードアシスタンス専用デスクにご連絡なく、ご自身でロードアシスタンス業者を手配された場合は、ロードアシスタンス費用のお支払いはできません。
- 気象状態や交通事情によってはロードアシスタンス業者の現場到着に時間がかかる場合があります。
- 一部離島やロードアシスタンス業者の立ち入りが困難な場所是对応できない場合があります。
- 車両保険でのお支払いの対象となる費用については保険金でお支払いします。その場合は、ノンフリート等級別料率制度における事故の件数にカウントされ、翌年度の等級が下がったり、等級がすえおきとなったりすることがあります。
- 損保ジャパンはロードアシスタンスの運営を(株)プレステージインターナショナルへ委託しています。
- ロードアシスタンスの内容はご案内せずに変更となる場合があります。

用語のご説明

保険契約上の権利・義務にかかわる人についての用語

- 契約者**
ご契約の当事者として、保険契約の締結や保険料のお支払いなど、保険契約上のいろいろな権利・義務を持たれる方で、保険証券などの保険契約者欄に記載されている方をいいます。
- 被保険者**
保険契約の補償の対象になる方をいいます。
- 記名被保険者**
ご契約の自動車を主に使用される方で、保険証券などの記名被保険者欄に記載されている方をいいます。
- 所有者(車両所有者)**
ご契約の自動車を所有されている方で、保険証券などの車両所有者欄に記載されている方をいいます。また、車両所有者は、原則として自動車検査証などの所有者欄に記載されている方となります。

保険契約上の主な専門用語

- 告知義務**
ご契約時に、当社に告知事項について知っている事実を告げ、また、正しい事実を告げなければならないという、ご契約者・記名被保険者などの義務のことをいいます。
- 告知事項**
危険に関する重要な事項のうち、保険契約申込書の記載事項とすることによって当社が告知を求めたものをいいます。他の保険契約などに関する事項も含みます。
- 通知義務**
ご契約後やご契約期間の中途にご契約の内容に変更が生じた場合は、その事実・変更内容を当社に伝えなければならないという、ご契約者・被保険者の義務のことをいいます。
- 解除**
当事者からの意思表示によって、ご契約の効力を将来に向かって失わせることをいいます。なお、ご契約者からの意思表示による解除のことを解約ということがあります。
- 無効**
ご契約のすべての効力がご契約締結時から生じなかったものとして取り扱うことをいいます。
- 保険料**
ご契約いただく保険契約の内容に応じて、ご契約者にお支払いいただく掛け金のことをいいます。
- 保険金**
自動車事故により損害が生じた場合などに、保険会社が被保険者または保険金請求権者にお支払いする補償額のことをいいます。
- 契約自動車(ご契約の自動車)**
保険証券記載の自動車(原動機付自転車を含みます。))のことをいいます。
- 保険価額**
その損害が生じた場所および時におけるご契約の自動車の価額(ご契約の自動車と同一車種、同年式で同一損耗度の自動車の市場販売価格相当額)のことをいいます。
- 協定保険価額**
ご契約者または車両保険の被保険者と当社がご契約の自動車の価額として、保険契約締結時に協定した価額をいい、保険契約締結時におけるご契約の自動車と同一の用途・車種、車名、型式、仕様および初度登録年月または初度検査年月の自動車の市場販売価格相当額により定めます。
- 免責**
保険会社は保険事故が発生した場合は、保険契約にもとづいて保険金支払の義務を負いますが、特定の事柄が生じたとき(例えば、保険契約者などの故意、戦争、地震、噴火、津波等による事故などによる損害)は例外としてその義務を免れることをいいます。
- 自己負担額(免責金額)**
支払保険金の算出にあたり、損害の額から控除する額をいいます。なお、保険証券(または保険契約継続証)に「自己負担額」の記載がある場合は、その自己負担額のことをいいます。
- 協定保険価額**
ご契約者または車両保険の被保険者と当社がご契約の自動車の価額として、保険契約締結時に協定した価額をいい、保険契約締結時におけるご契約の自動車と同一の用途・車種、車名、型式、仕様および初度登録年月または初度検査年月の自動車の市場販売価格相当額により定めます。
- 保険金額**
保険金をお支払いする事故が生じた場合に、保険会社がお支払いする保険金の限度額(補償限度額)のことをいいます。
- 新車価格相当額**
保険契約締結時における、ご契約の自動車の新車での市場販売価格相当額のことをいいます。

保険契約上の用法として特にご注意いただきたい用語

- 同居**
●生活の本拠地として同一家屋に居住していることであり、同一生計や扶養関係の有無は問いません。
●同一家屋とは、建物の主要構造部のうち、外壁、柱、小屋組、はり、屋根のいずれをも独立して具備したものをいいます。ただし、台所などの生活用設備を有さない「はなれ」、「勉強部屋」などは同一家屋として取り扱います。
- 親族**
6親等内の血族、配偶者および3親等内の姻族のことをいいます。
- 未婚の子**
これまでに法律上の婚姻歴がない子をいいます。
- 配偶者**
法律上の婚姻の相手の方をいいます。原則として内縁*を含みます。
※「内縁」とは、婚姻の届出をしていないために、法律上の夫婦と認められないものの、婚姻の意思をもち、社会的に事実上の夫婦共同体として婚姻状態にある関係をいいます。
- 用途・車種**
用途とは、自家用または営業用(事業用)の自動車の使用形態の区分をいい、車種とは、普通乗用車、小型乗用車、小型貨物車などの自動車の種類の区分をいいます。
なお、用途・車種の区分は、原則として登録番号標または車両番号標の分類番号および塗色にもとづき損保ジャパンが定める区分によるものとなります。
(注)自動車検査証などの記載内容と同一であるとはかぎりません。
- 自家用8車種**
用途・車種が、自家用普通乗用車、自家用小型乗用車、自家用軽四輪乗用車、自家用小型貨物車、自家用軽四輪貨物車、自家用普通貨物車(最大積載量0.5トン以下)、自家用普通貨物車(最大積載量0.5トン超2トン以下)または特種用途自動車(キャンピング車)である自動車をいいます。

その他の用語

- 付属品**
自動車の付属品とは、自動車に定着(ボルト、ナット、ねじなどで固定されており、工具などを使用しなければ容易に取り外せない状態をいいます。)または装備(自動車の機能を十分に発揮させるために備品として備え付けられている状態をいいます。)されているものをいいます。
なお、車室内でのみ使用することを目的としてご契約の自動車に固定されているカーナビゲーションシステム、ETC車載器などは、固定の方法がボルトなど以外であっても付属品として取り扱います。
- 付属品として取り扱う例)**
●自動車に定着されているステレオ・カーナビゲーションシステム など
●自動車に装備されているスペアタイヤ(1本)、標準工具 など
●法令などにより自動車に定着または装備されている消火器、座席ベルト など
●オイル類のうち、潤滑油、バッテリーの電解液 など
- 付属品として取り扱わない例)**
●燃料 ガソリン、軽油、プロパンガス(LPG) など
●法令などにより自動車に定着または装備することを禁止されているもの エアスポイラー(法令に違反するもの)、オーバーフエンダー(標準装備のものおよび陸運支局の許可を得たものを除きます。) など
●通常装飾品とみなされるもの マスコット類、クッション、花瓶、膝掛 など
●その他の自動車用品 洗車用品、ボディーカバー など
(注)自動車に定着または装備されたものであっても車両保険の対象となりません。